

Ⅱ-2 iTSUMO(いつも)2

アーバン警備保障株式会社

1 機器の説明

(1) 機器概要

① 機能

iTSUMO2(以下本機という)は、従来よりある徘徊感知機器や GPS 端末よりも小さく(47.5 mm×38.5 mm×11.85 mm)、今履いている靴に専用カバーを用いて取り付けることができる。



iTSUMO2本体



BOX カバー

専用カバー

専用カバーには本体を取り外し可能な BOX カバーと取り出し不可の専用カバーがあり、利用者が取り出すと紛失の恐れがあり、その可能性がある利用者に対しては専用カバーをすすめ、選択してもらう。

GPS 端末が普及するうえで「利用者に持ち出してもらう」ことが難しく、ハードルとなってきた。本機は今履いている靴にカバーで取り付けることで、自然と持ち出してもらうことができ、この問題を解決している。

本機は、従来の徘徊感知機器としての機能(玄関を出ようとするときに通知)を持ちながら、外出後 GPS で位置を探す機能を有することで、これまでご家族での保護が難しかった屋外でも保護が可能となっている。

ご家族だけでなく、民生委員などのサポートメンバーがそれぞれに通知を受け取ることや位置を探すことが可能となり、ご家族だけの負担とならない。

機能面では「位置を探す」だけでなく、あらかじめ設定した場所を出た(入った)時に通知する「エリア設定」や徘徊が始まれば5分に 1 回通知する「振動感知設定」、決められた時間に位置を通知する「タイマー設定」や一定範囲を出ると通知する「エリア通知機能」といった機能があり利用者や家族の状況に合わせて設定を組み合わせることで、より良い使い方を提案している。

② 構造・形状

本体サイズ 縦 47.5 mm×横 38.5 mm×厚さ 11.85 mm 重さ 25gとなっており、掌で握りこめる程度の大きさとなっており、重さも靴に取り付けても違和感がない重さとなっている。

靴に取り付けることで心配されるのが防水防塵性能になるが、IP68 という国際基準で、完全防水、完全防塵設計となっており、万が一水につかってしまっても水深 1 メートル程度の水圧なら耐える仕様となっている。

付属品としては専用のカバーがあり、これは靴に取り付けるためのアタッチメントであると同時に、本体を衝撃から守る役割も果たす。(本体自体はプラスチック製で特に圧迫に対しては比較的弱い)

消耗品については、動力がリチウムイオン電池で充電式なのだが、防水性能から交換ができないため、電池の寿命(目安繰り返し充電 2,000 回)がくると機器を交換する必要がある。

③運転方式

□ 環境条件:充電式 100V/1A

□ 標準使用期間:運転時間 2h/日 ・ 運転回数 2回/日 ・ 運転日数 4 日程度

通常は電源 ON 状態で待機しており、省電力のため、常時通信は行っていない。

徘徊感知機器機能としては、振動感知設定を行い、本体に規定値以上の振動が加わるとモーションセンサーが作動し、本機を起動させ位置情報を取得し、その情報をあらかじめ登録している利用者家族等のスマホに通知する。

GPS 機能としては、ご家族等のスマホ等から、「位置を探す」ボタンを押すことで、本体が起動し位置情報を取得しその情報を通知する。

エリア設定を行うと、あらかじめ設定したエリアを出た(入った)場合、本体が起動し位置情報を取得しその情報を通知する。

タイマー設定を行うと、あらかじめ設定した時刻になると本体が起動し、位置情報を取得しその情報を通知する。

④通信機能

本体に sim が内蔵されており、NTT ドコモの LTE(4G)回線で通信を行う。

目的は、利用者家族のスマホ等に、メール通知する・位置情報の測位を行い通知することに使用。

セキュリティについては、暗号化通信。

⑤緊急停止・通報装置

バッテリー内蔵のため、停電時にも問題ない。

⑥その他(他の用具・機器との連動、互換性やオプションなど)

専用力バーを使用することで、普段履きの靴に取り付けることができる。

取り付けに関しては、結束バンドを使用し、履き心地を損ねず容易に取り外しができない仕様となっている。

(2)主な利用対象者

岡山市の在宅で暮らす要支援・要介護認定者のうち、徘徊の傾向があり、岡山市介護機器貸与モデル事業において、令和 5 年度以降「iTSUMO2」を 1 割負担相当額である月額 1,320 円(税込)でレンタルされた方となっている。

ご家族から 35 件、ケアマネジャーから 53 件のお問い合わせをいただいております、うち、実際取り付けが完了した方は 50 名であり、その他の方は取り付けに至らず。

利用者は認知症の診断があり、約 9 割がアルツハイマー型認知症とのこと。また、認知症高齢者の日常生活自立度はⅢ以下の(着替え、食事、排便・排尿が上手にできない・時間がかかる、やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声を上げる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等がある)利用者である。また状況についてはご家族から申請の際も、ケアマネジャーから情報収集し、フェイスシート(利用者基本情報)をもとにアセスメントを行っている。

なお、取り付けできなかった事案は以下の通り。

1. 家族からの問い合わせで、利用者宅に行ったものの利用者が見知らぬ人を家には入れたくないと

断固拒否。(アルツハイマー型)

2. ケアマネからの問い合わせで、靴への取り付けデモ中に利用者が毎日気にしてしまい、すぐにハサミでバンドを切る行為が繰り返されたため使用停止→カバンや杖等につけることを検討したが、ふとした時に外出の際は何も持たず靴のみであったので断念。
3. 問い合わせ後、転倒して入院
4. 問い合わせ後、グループホーム入所
5. 他の GPS 機器を購入し、使用
6. 利用者が毎日気にしてしまい、隠してしまう行為が多くでたため取りやめ
7. ケアマネからの問い合わせで、靴へ取り付けるが利用者が毎日気にしてしまう、すぐに施設入所
8. 取り付けまでにキャンセル

(3)利用効果

機器の利用により利用者の外出を無理に妨げずに済むことから利用者の外出機会の確保や ADL 低下抑制に繋がると考えられる。

また、介助者が利用者の見守りや搜索に要する精神的・身体的負担の軽減にも繋がると考えられる。そういった介護負担の軽減により利用者への対応にも余裕が生まれ、QOL 向上や、要介護度の維持や認知症日常生活自立度の維持にも繋がる可能性がある。

本機を使用しなかった場合、徘徊回数や警察の保護回数が増加することにより、在宅生活に限界を感じ、望まない施設入所となっていることが多い。

(4)安全性

リスクアセスメント

① 使用前のアセスメントと説明同意

- ・利用者の行動把握は必ず行い、例えば深夜徘徊傾向なら最後の数メートルがたどり着けないこともあり、ブザーを鳴らして位置を特定するので十分にレクチャーし、日中徘徊傾向なら行動半径が広くなる可能性が高く充電頻度に重点を置くなど、その人にとってより重要な使い方をレクチャーする。(すべてを覚えてもらうことは難しい)
- ・また、深夜徘徊傾向が強い場合は、警察への連絡・誰が迎えにいくのかを事前に確認しておく。
- ・探すには、一斉に検索は厳禁(探す順位を予め決めておく) これは、機能上複数同時ログインに対応していないことから、後からログインしたものが優先され、前のものが検索しようとしても後のものがログインすると前のものは強制ログアウトさせられ位置情報を取得することができない。

(なお、この機能については令和 7 年 4 月より改善予定であり、改善後は複数人が同時にログインでき、位置情報を取得できる形になる)

- ・申請時に利用を推奨しないこともある。
- ・家族には使用希望があるが、使用者本人の拒否が大きく取り付けができない。(靴にカバーが付くことに違和感が強く、無理に外そうとされるなど)
- ・探す人など周囲が協力的ではない。(本機頼みになっても結局使いこなせない)
- ・徘徊頻度が高く、在宅では難しいと判断(家族で保護はできるようになるが、保護する行為は必要のため、在宅介護では限界になるケースもある)

②使用中の不具合、故障、事故情報に対する対応

- ・不具合等が発生した際は、その都度メーカーへ直接電話等にて情報を把握したうえで対処方法を伝達。
- ・上記電話等での対応が難しい場合は、委託業者により代替機に交換したのち、不具合の調査を行う。

③ヒヤリハット事例(誤使用を含む)

- ・電池の充電が切れていて位置情報が取得できない。

アセスメント:充電は、基本家族だが訪問介護及びデイサービスのスタッフに対応時間中に協力してもらうケースもあり、可能な限りケアプランに入れてもらう。

また充電の重要性は複数回伝え（設置時に役割をきっちり決めてしまう）充電切れが起こらないように関係者に周知する。

対応策:サービス担当者会議にてケアマネジャーとも相談し、ケアプランに役割を追記する。

- ・設定を変えたら通知が来なくなった。

アセスメント:初期設定後に家族が設定変更を行い、より便利に使用できるようにしたつもりがうまくいかず通知が来なくなってしまった。

対応策:よくある事例としては、エリア通知設定を家族が追加・修正するというもので、家族でも設定変更はできるが、便利機能にはルールも伴う。エリア通知設定の通知条件は3つあり、そのすべてを満たしたときにだけ通知をするというものになっている。そうしないと誤報を通知する可能性が高くなるため、これはあらかじめ講習を受けたもの(委託業者)でないと利用者にマッチした設定が難しい。そこで、協力業者に相談してもらいやすいように、調査の時など協力業者から連絡を入れるたびに声をかけている。

④情報の収集方法など

- ・委託業者からの報告により収集
- ・家族からの直接の電話連絡により収集
- ・ケアマネ向けにヒヤリングにより収集

使用・安全上の注意

- ・取扱説明書及び利用規約
- ・設置場所は圧迫がかからないところとする。(靴底に入れるタイプの靴の使用は厳禁)
- ・IoT機器に慣れていない家族が多く、ケアマネジャーなどもまだまだリテラシーが高いとは言えない状況であるため、懇切丁寧なサポートがない状況では、使いこなせずに「ただの箱」になってしまう危険性が高い。

消毒・メンテナンスの方法

- ① 洗浄: 可
洗浄剤: 無し
洗浄方法: 流水で汚れを落とし、十分に乾燥させる
- ② 適する消毒方法: アルコール
- ③ 消毒の作用条件・使用法・頻度: 汚れが付着した時

(5)利用額・調査額

利用額 :12,000 円／月

調査額 : 2,000 円／月

利用者負担 : 1,320 円／月

2利用効果調査概要

(1)周知、広報方法・体制の説明

周知・広報方法としては岡山市が配布するチラシ、岡山市 HP での告知、弊社 HP での告知のみである。

(2)効果検証方法の説明

①対象者の属性

岡山市の在宅で暮らす要支援・要介護認定者のうち、徘徊の傾向があり、岡山市介護機器貸与モデル事業において、令和 5 年度以降「iTSUMO2」を 1 割負担相当額である月額 1,320 円(税込)でレンタルされた方(50 名)とした。(図表 1)

図表 1

NO	年齢	性別	同居・独居	要介護度	自立度	現在利用者に行っている見守り支援	現在利用者に行っている見守り支援を行う頻度
1	81	女	独居	要介護 1	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	週4から6日
2	73	男	同居	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
3	78	女	同居夫婦	要介護 1	Ⅰ	目視や定期的な連絡による見守り	---
4	85	男	同居夫婦	要介護 3	不明	---	毎日（週7日）
5	82	男	同居夫婦	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
6	88	男	同居夫婦	要介護 3	Ⅲb	---	毎日（週7日）
7	87	女	同居夫婦	要介護 3	Ⅲa	---	毎日（週7日）
8	92	男	独居	要介護 1	自立	目視や定期的な連絡による見守り	週2から3日
9	86	男	同居夫婦	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
10	96	女	独居	要介護 2	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	週4から6日
11	80	男	同居子供	要介護 1	Ⅱa	---	毎日（週7日）
12	88	男	同居	要介護 2	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
13	82	男	同居夫婦	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
14	77	女	同居夫婦	要介護 1	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
15	97	女	独居	要介護 1	Ⅱa	---	週2から3日
16	93	男	同居夫婦	要介護 3	Ⅲb	---	週2から3日
17	95	女	同居	要介護 1	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
18	91	女	独居	要介護 1	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	---
19	81	女	同居子供	要介護 1	Ⅲb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
20	88	女	同居子供	要介護 2	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
21	96	女	その他	要介護 2	Ⅲb	---	---
22	89	女	同居夫婦	要介護 1	Ⅱa	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
23	92	女	独居	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
24	84	女	独居	要介護 1	Ⅲb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
25	81	女	同居夫婦	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
26	85	女	2.同居	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
27	84	女	1.独居	要介護 2	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	週に1日（月に4回）
28	89	男	同居夫婦	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	週2から3日
29	81	女	同居夫婦	要介護 2	Ⅲb	目視や定期的な連絡による見守り	週2から3日
30	85	女	同居夫婦	要介護 2	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	週2から3日
31	86	男	2.同居	要介護 2	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	週4から6日
32	84	女	1.独居	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	週2から3日
33	76	女	1.独居	要介護 3	Ⅳ	目視や定期的な連絡による見守り	---
34	89	女	1.独居	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
35	72	女	同居夫婦	要介護 4	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	週2から3日
36	79	男	同居夫婦	要介護 1	Ⅱa	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
37	75	女	同居夫婦	要介護 2	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	週2から3日
38	84	女	同居子供	要介護 2	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	週4から6日
39	90	女	同居子供	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	月に2から3回
40	87	男	同居子供	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
41	92	男	同居夫婦	要介護 1	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	月に2から3回
42	83	女	同居子供	要介護 4	Ⅲb	目視や定期的な連絡による見守り	週2から3日
43	82	女	同居子供	要介護 2	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
44	84	女	同居子供	要介護 2	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
45	88	男	同居夫婦	要介護 1	Ⅱa	目視や定期的な連絡による見守り	週に1日（月に4回）
46	89	男	1.独居	要介護 3	Ⅲa	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
47	78	男	同居夫婦	要介護 3	Ⅱa	目視や定期的な連絡による見守り	週2から3日
48	77	男	同居子供	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	週2から3日
49	88	男	同居子供	要介護 1	Ⅱa	目視や定期的な連絡による見守り	毎日（週7日）
50	85	女	同居子供	要介護 1	Ⅱb	目視や定期的な連絡による見守り	週に1日（月に4回）

※---は未記入箇所

※上記情報は利用開始時のもの

②実証方法

- ・実証場所は「iTSUMO2」を介護機器貸与モデル事業にてレンタルしている要介助者の居宅
- ・実証期間は令和 5 年 4 月から令和7年 3 月
- ・利用者はレンタル価格の 1 割負担額である月額 1,320 円(税込)を支払いレンタル利用
- ・調査票は直接訪問、FAX、郵送で回収
- ・機器利用前の概況調査(調査票1)
- ・機器利用後の概況調査(調査票2)
- ・介護負担確認シート(Zarit 介護負担尺度)を用いた介護負担調査(調査票3)
- ・家族満足度調査(調査票4)

③評価方法

- ・調査票1(利用前調査票)
利用者基礎情報や機器利用のきっかけ、機器利用前の徘徊に関する困りごとや機器利用前に受けている見守り支援の内容・支援者、家族の負担度合いを調査
- ・調査票2(利用後調査)
利用者の徘徊傾向の変化、家族の負担度合いの変化を調査
- ・調査票3(介護負担確認シート zarit 介護負担尺度)
利用前及び利用後において介護負担確認シートを用いて調査
- ・調査票4(介助者満足度)
機器の満足度や安全面について調査

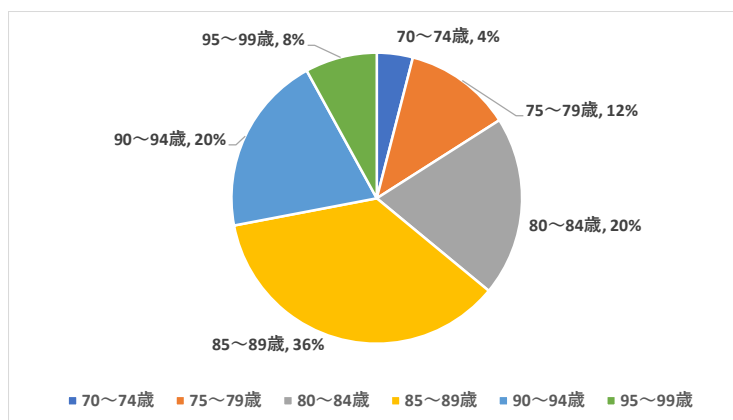
3 利用効果調査結果

1. 基礎情報

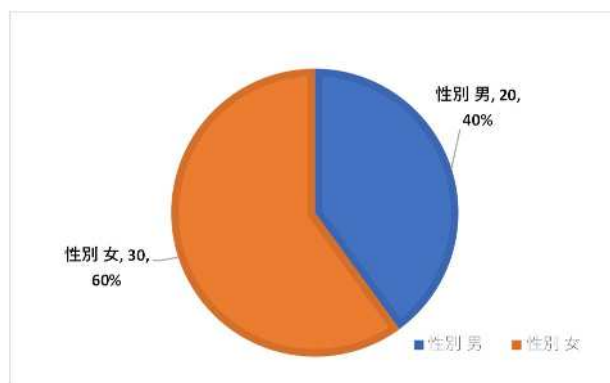
- ・年齢構成としては、「85～89 歳」が最も多く 36%となり、次いで「80～84 歳」と「90～94 歳」が 20%となっている。(図表2)
- ・男女比は、「女性」の利用者が 60%と利用率が高い。(図表3)
- ・独居・同居の比率は「独居」24%であり、夫婦や子供等などと「同居」しているのは 64%であり、同居率が高い結果であった。(図表 4)
- ・要介護度は「要介護度1」が 58%と最も高く、次いで「要介護2」が18%となっている。(図表5)
- ・日常生活自立度は、「Ⅱb」が最も多く35%になっており、次いで「Ⅲa」が27%、「Ⅲb」14%、「Ⅱa」14%、「Ⅳ」は2%となっている。また、「M」は0となっている。(図表6)

図表 2 年齢構成(n=50)【調査票 1-問 1(1)】

70～74歳	2	4%
75～79歳	6	12%
80～84歳	10	20%
85～89歳	18	36%
90～94歳	10	20%
95～99歳	4	8%

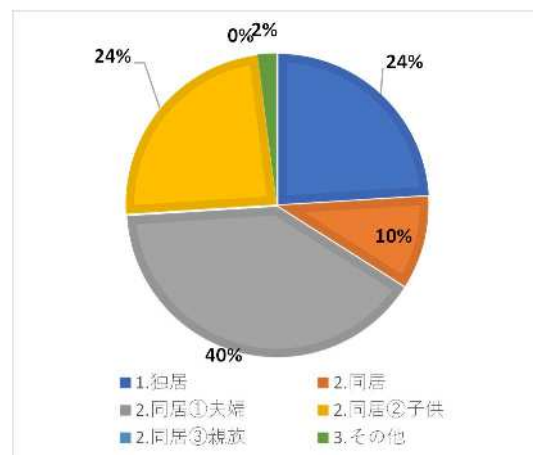


図表 3 男女比(n=50)【調査票 1-問 1(2)】



図表 4 同居・独居比(n=50)【調査票 1-問 1(3)】

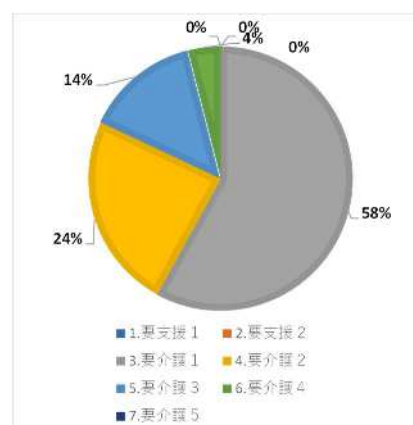
同居・独居	1	1.独居	12	24%
	2	2.同居	5	10%
	2-1	2.同居①夫婦	20	40%
	2-2	2.同居②子供	12	24%
	2-3	2.同居③親族	0	0%
	3	3.その他	1	2%



3.その他を選択した方
無記入であった。

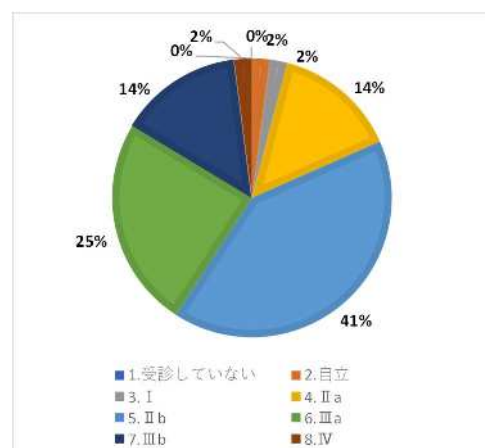
図表 5 要介護度(n=50)【調査票 1-問 1(4)】

要介護度	1	1.要支援 1	0	0%
	2	2.要支援 2	0	0%
	3	3.要介護 1	29	58%
	4	4.要介護 2	12	24%
	5	5.要介護 3	7	14%
	6	6.要介護 4	2	4%
	7	7.要介護 5	0	0%



図表 6 日常生活自立度(n=49)*無回答 1 名【調査票 1-問 1(5)】

自立度	1	1.受診していない	0	0%
	2	2.自立	1	2%
	3	3. I	1	2%
	4	4. II a	7	14%
	5	5. II b	20	41%
	6	6. III a	12	25%
	7	7. III b	7	14%
	8	8. IV	1	2%
	9	9. M	0	0%



2. 機器利用前の徘徊感知に関する実態

(1)機器利用のきっかけ、その理由

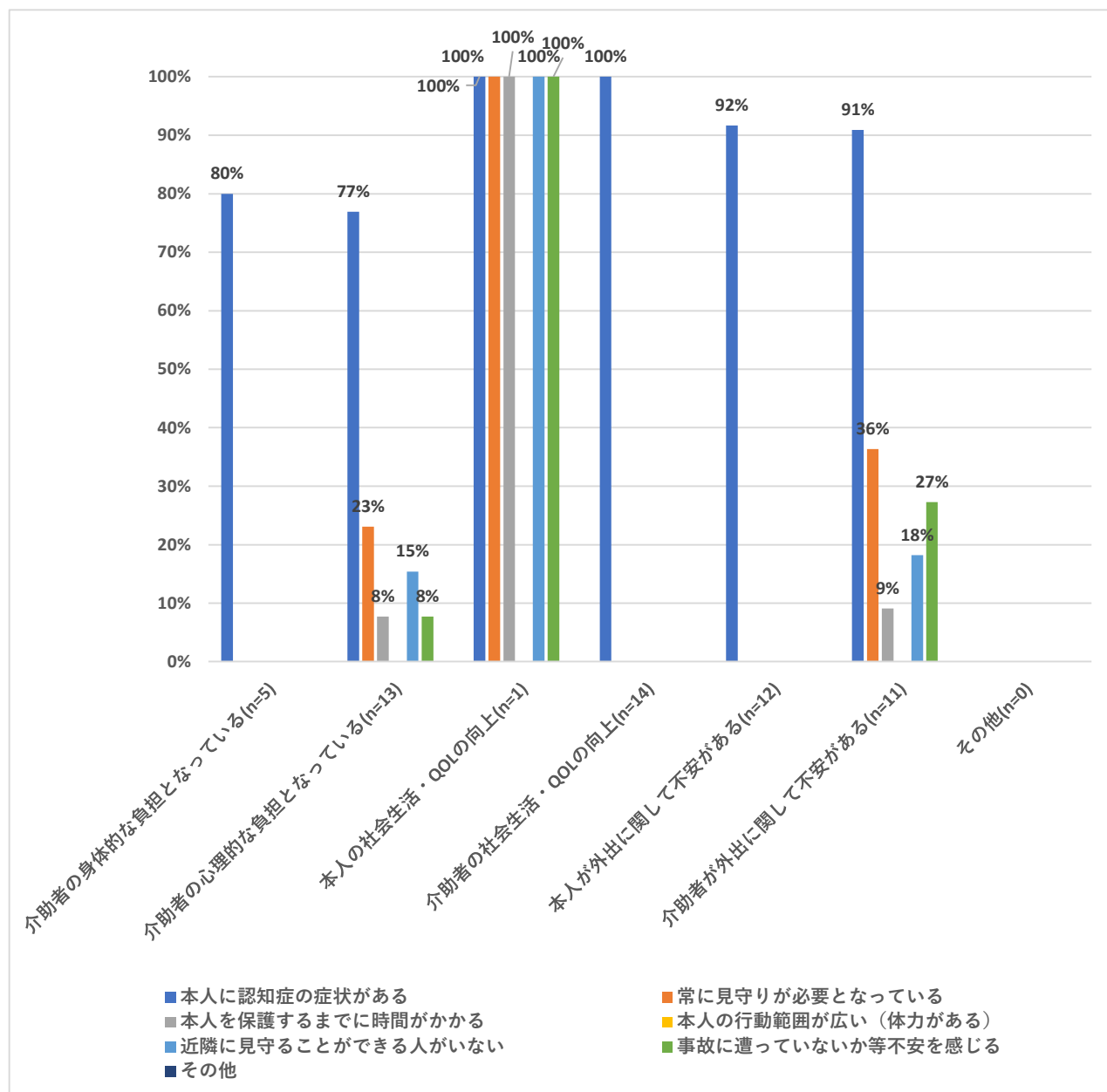
機器を使用するきっかけとしては、「4.介助者の社会生活・QOL の向上」が 29%と最多であり、次に、「1.介助者の心理的な負担となっている」が 27%、「5.本人が外出に関して不安がある」が 25%であった。(図表 7)

また、その理由とクロス集計をした結果、機器利用のきっかけとして「3. 介助者の心理的な負担となっている」を選択した 13 名の内、その理由としては「1.本人に認知症の症状がある」を選択した方が 7 7%、次いで「常に見守りが必要となっている」が 23%となっている。(図表 7-1)

図表 7 いつも2を使うきっかけ(n=48)*無回答 2 名【調査票 1-問 2(1)】

2(1)いつも2を使うきっかけについて※複数回答可	1	介助者の身体的な負担となっている	5	10%
	2	介助者の心理的な負担となっている	13	27%
	3	本人の社会生活・QOLの向上	1	2%
	4	介助者の社会生活・QOLの向上	14	29%
	5	本人が外出に関して不安がある	12	25%
	6	介助者が外出に関して不安がある	11	23%
	7	その他	0	0%

図表 7-1 いつも2を使うきっかけとその理由(図表 6 とその理由のクロス集計)【調査票 1-問 2(1) 及び問 2(2)】



3.機器利用前の見守り支援の実態

(1)機器利用前の見守り支援及びその支援者

「1.目視や定期的な連絡による見守り」が 93%であり、その他自費でいつも 2 以外を使用している方は 7%であった。(図表 8)

また、その支援者は「1.目視や定期的な連絡による見守り」を選択した 43 名のうち、その支援者は「同居家族」が 51%と最も多く、次いで「別居家族」が 22%であった。更に「ケアマネ」や「訪問介護員」と選択した人もそれぞれ 10%であった。(図表 9)

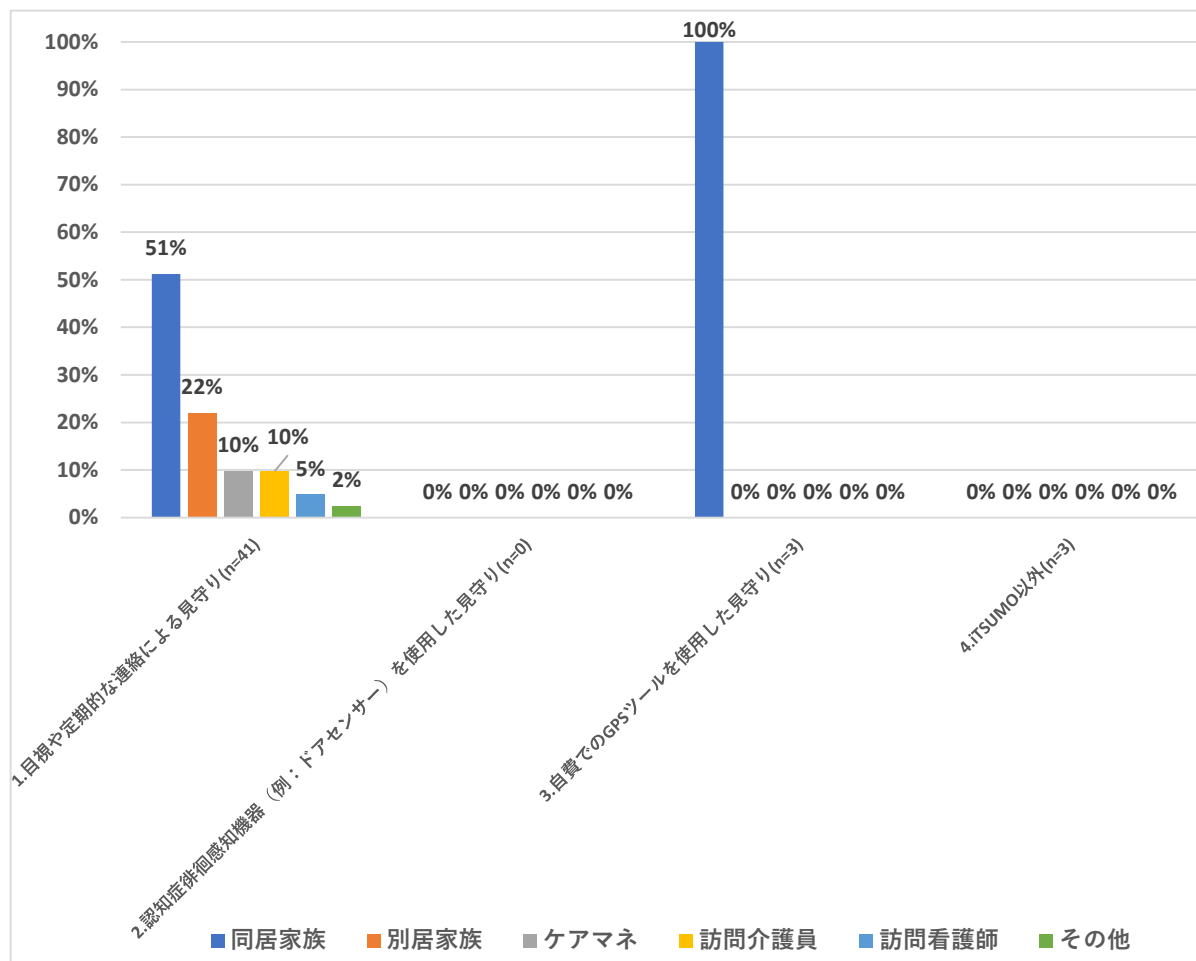
図表 8 利用開始前(n=46)*無回答 4 名【調査票 1-問 3(1)】

3(1)現在利用者 に行っている見 守り支援※複数 回答可	1	目視や定期的な連絡による見守り	43	93%
	2	認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り	0	0%
	3	自費でのGPSツールを使用した見守りiTSUMO	0	0%
	4	iTSUMO以外	3	7%
	5	その他	1	2%
	6	支援なし	0	0%

図表 9 利用開始前における支援ごとの支援者(n=30)*無回答 20 名【調査票 1-問 3(2)】

	同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護	訪問看護	その他
1.目視や定期的な連絡による見守り(n=41)	21	9	4	4	2	1
2.認知症徘徊感知機器（例：ドアセンサー）を使用した見守り(n=0)	0	0	0	0	0	0
3.自費でのGPSツールを使用した見守り(n=3)	1	0	0	0	0	0
4.iTSUMO以外(n=3)	0	0	0	0	0	0
5.その他(n=1)	0	0	0	0	0	0

	同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護	訪問看護	その他
1.目視や定期的な連絡による見守り(n=41)	51%	22%	10%	10%	5%	2%
2.認知症徘徊感知機器（例：ドアセンサー）を使用した見守り(n=0)	0%	0%	0%	0%	0%	0%
3.自費でのGPSツールを使用した見守り(n=3)	100%	0%	0%	0%	0%	0%
4.iTSUMO以外(n=3)	0%	0%	0%	0%	0%	0%



(2) 機器利用前の見守り支援の頻度及びその時間

機器利用前において、見守り頻度としては「1.毎日(週7回)」を選択した方が 53%と最多であった。(図表 10)1 日あたりの見守り時間としては「2.利用者の活動時間の半分以上見守り支援している」が最多で42%、次いで「1.利用者の活動時間のうちほとんど全て見守り支援している(目が離せない)」が27%で合計すると 69%であった。(図表11)

図表 10 利用前における見守り頻度(n=47)*無回答 3 名【調査票 1-問 3(3)】

3(3)現在利用者に行っている見守り支援を行う頻度	1	毎日 (週7日)	25	53%
	2	週4から6日	4	9%
	3	週2から3日	13	28%
	4	週に1日 (月に4回)	3	6%
	5	月に2から3回	2	4%
	6	月に1回	0	0%
	7	それ以下	0	0%

図表 11 機器利用前における見守り時間(n=45)*無回答 5 名【調査票 1-問 3(4)】

3(4)現在1日あたりどのくらいの時間見守り支援をしているか	1	利用者の活動時間のうちほとんど全て見守り支援している（目を離せない）	12	27%
	2	利用者の活動時間半分以上見守り支援している	19	42%
	3	利用者の活動時間半分未満見守り支援している	10	22%
	4	見守り支援をほとんどしていない（時折確認する程度）	4	9%
	5	見守り支援は全くしていない	0	0%

4. 機器利用後の見守り支援の実態

(1)機器の取り付け場所と取り付け頻度

機器の取り付け場所は、「1.本人の靴」(甲の部分)が最も多く 62%、次いで「5.カバンの中」が 20%となっており、使用場所としては、「2.介護事業所」が最も多く 73%、次いで「1.病院」48%となっている。(図表 12・図表 13)

また、取り付け頻度については「1.ほぼ毎日(週4日以上)」と回答したのが 93%と最も多い。(図表 14)

図表 12 いつも2の取り付け場所(n=45)*無回答 0 名【調査票 2-問 2(1)】

2(1)いつも2の取付場所※複数回答可	1	本人の靴	28	62%
	2	GPS取付専用の靴	1	2%
	3	お守り袋の中	3	7%
	4	杖につける	0	0%
	5	カバンの中	9	20%
	6	その他	4	9%

※「6.その他」を選択した人の自由記載

- ・玄関の鍵 2名
- ・スマホカバーの中
- ・無記入 1名

図表 13 いつも2の使用場所(n=44)*無回答 1 名【調査票 2-問 2(2)】

2(2)いつも2 の使用場所※ 複数回答可	1	病院	21	 48%
	2	介護事業所	32	 73%
	3	小売店・スーパー	6	 14%
	4	親戚宅	1	 2%
	5	友人宅	2	 5%
	6	公民館・集会所	1	 2%
	7	図書館	1	 2%
	8	飲食店	2	 5%
	9	ふれあいセンター	0	0%
	10	その他	12	 27%

※「10.その他」を選択した人の自由記載

- ・自宅及び周辺 2名
- ・近所
- ・サ高住
- ・散歩 4 名
- ・家の外すべて
- ・不在時のみ使用
- ・徘徊
- ・無記入 1名

図表 14 いつも2の取り付け頻度(n=43)*無回答 2 名【調査票2-問 2(3)】

2(3)いつも 2を本人に 取り付ける 頻度※複数 回答可	1	ほぼ毎日（週4日以上）	40	 93%
	2	週に2から3日	2	 5%
	3	週に1日（月に4回）	1	 2%
	4	月に2から3回	0	0%
	5	月に1回	0	0%
	6	月に1回より少ない	0	0%

(2)機器利用後におけるいつも2を使用して居場所を確認する支援者

別居家族が居場所を確認する割合は利用後 1 か月、3 か月、6 か月、12か月、18か月の間おおむね 50～60%程度で変わらず、次いで同居家族、訪問介護員となっている。(図表 15-1～5)

図表 15-1 利用後1か月における居場所を確認する支援者(n=45)*無回答 0 名【調査票 2-問 2 (4)】

2(4)いつも 2 を使用し て居場所を 確認する人 ※複数回答 可	1	同居家族	18	40%
	2	別居家族	23	51%
	3	ケアマネ	3	7%
	4	訪問介護員	7	16%
	5	訪問看護師	1	2%
	6	地域ボランティア	1	2%
	7	その他	5	11%

※「7. その他」を選択した人の自由記載

- ・未記入 1名
- ・小規模職員 2名
- ・介護事業所
- ・薬剤師

図表 15-2 利用後 3 か月における居場所を確認する支援者(n=35)*無回答 5 名【調査票 2-問 2 (4)】

2(4)いつも 2 を使用し て居場所を 確認する人 ※複数回答 可	1	同居家族	14	40%
	2	別居家族	20	57%
	3	ケアマネ	3	9%
	4	訪問介護員	7	20%
	5	訪問看護師	0	0%
	6	地域ボランティア	0	0%
	7	その他	5	14%

※「7. その他」を選択した人の自由記載

- ・未記入 1名
- ・小規模職員 2名
- ・薬剤師
- ・施設職員

図表 15-3 利用後 6 か月における居場所を確認する支援者(n=25)*無回答 1 名【調査票 2-問 2 (4)】

2(4)いつも 2 を使用し て居場所を 確認する人 ※複数回答 可	1	同居家族	8		32%
	2	別居家族	15		60%
	3	ケアマネ	0		0%
	4	訪問介護員	5		20%
	5	訪問看護師	0		0%
	6	地域ボランティア	0		0%
	7	その他	3		12%

※「7. その他」を選択した人の自由記載

- ・未記入 1名
- ・小規模職員 2名

図表 15-4 利用後 12 か月における居場所を確認する支援者(n=17)*無回答 0 名【調査票 2-問 2 (4)】

2(4)いつも 2 を使用し て居場所を 確認する人 ※複数回答 可	1	同居家族	9		53%
	2	別居家族	9		53%
	3	ケアマネ	1		6%
	4	訪問介護員	3		18%
	5	訪問看護師	0		0%
	6	地域ボランティア	0		0%
	7	その他	0		0%

図表 15-5 利用後 18 か月における居場所を確認する支援者(n=8)*無回答 3 名【調査票 2-問 2 (4)】

2(4)いつも 2 を使用し て居場所を 確認する人 ※複数回答 可	1	同居家族	5		63%
	2	別居家族	5		63%
	3	ケアマネ	0		0%
	4	訪問介護員	1		13%
	5	訪問看護師	0		0%
	6	地域ボランティア	0		0%
	7	その他	0		0%

(3)機器利用後におけるいつも2を使用して居場所を確認する頻度

いつも2を使用して居場所を確認する頻度は、利用開始後1か月後、3 か月後、6 か月後、12か月後、18か月後において、「1.ほぼ毎日(週4日以上)」が76～93%と最も多く、次いで「2.週に2から3日」が5～13%となっている。(図表 16-1～5)

図表 16-1 利用後1か月におけるいつもを使用して居場所を確認する頻度(n=43)*無回答 2 名【調査票 2-問 2(5)】

2(5)いつも 2 を使用し て居場所を 確認する頻 度※複数回 答可	1	ほぼ毎日 (週4日以上)	40	93%
	2	週に2から3日	2	5%
	3	週に1日 (月に4回)	1	2%
	4	月に2から3回	0	0%
	5	月に1回	0	0%
	6	月に1回より少ない	0	0%

図表 16-2 利用後3か月におけるいつもを使用して居場所を確認する頻度(n=36)*無回答 4 名【調査票 2-問 2(5)】

2(5)いつも 2 を使用し て居場所を 確認する頻 度※複数回 答可	1	ほぼ毎日 (週4日以上)	33	92%
	2	週に2から3日	2	6%
	3	週に1日 (月に4回)	1	3%
	4	月に2から3回	0	0%
	5	月に1回	0	0%
	6	月に1回より少ない	0	0%

図表 16-3 利用後 6 か月におけるいつもを使用して居場所を確認する頻度(n=25)*無回答 1 名【調査票 2-問 2(5)】

2(5)いつも 2 を使用し て居場所を 確認する頻 度※複数回 答可	1	ほぼ毎日 (週4日以上)	23	92%
	2	週に2から3日	1	4%
	3	週に1日 (月に4回)	1	4%
	4	月に2から3回	0	0%
	5	月に1回	0	0%
	6	月に1回より少ない	0	0%

図表 16-4 利用後 12 か月におけるいつもを使用して居場所を確認する頻度(n=17)*無回答 0 名
【調査票 2-問 2(5)】

2(5)いつも 2 を使用し て居場所を 確認する頻 度※複数回 答可	1	ほぼ毎日（週4日以上）	13	 76%
	2	週に2から3日	2	 12%
	3	週に1日（月に4回）	1	 6%
	4	月に2から3回	1	 6%
	5	月に1回	0	0%
	6	月に1回より少ない	0	0%

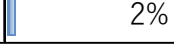
図表 16-5 利用後 18 か月におけるいつもを使用して居場所を確認する頻度(n=8)*無回答 3 名【調
査票 2-問 2(5)】

2(5)いつも 2 を使用し て居場所を 確認する頻 度※複数回 答可	1	ほぼ毎日（週4日以上）	7	 88%
	2	週に2から3日	1	 13%
	3	週に1日（月に4回）	0	0%
	4	月に2から3回	0	0%
	5	月に1回	0	0%
	6	月に1回より少ない	0	0%

(4)機器利用後における、いつも2を使用して見守っている時間

利用開始後1か月後、3 か月後、6 か月後、12か月後、18か月後において、「3.利用者の活動時間の半分未満の見守り支援している」を選択した方が最も多く、33～53%だった。(図表17-1～5)

図表 17-1 利用開始 1 か月後におけるいつも2を使用した見守り時間(n=45)*無回答 0 名【調査
票 2-問 2(6)】

2(6)いつも2 使用后、1 日あたりど のくらいの 時間見守り	1	利用者の活動時間のうちほとんど全て見守り支援している（目が離せない）	1	 2%
	2	利用者の活動時間の半分以上見守り支援している	13	 29%
	3	利用者の活動時間の半分未満見守り支援している	20	 45%
	4	見守り支援をほとんどしていない（時折確認をする程度）	10	 22%
	5	見守り支援は全くしていない	1	 2%

図表 17-2 利用開始 3 か月後におけるいつも2を使用した見守り時間(n=36)*無回答 4 名【調査票 2-問 2(6)】

2(6)いつも2 使用後、1 日あたりど のくらいの 時間見守り	1	利用者の活動時間のうちほとんど全て見守り支援している（目が離せない）	2		6%
	2	利用者の活動時間の半分以上見守り支援している	9		25%
	3	利用者の活動時間の半分未満見守り支援している	12		33%
	4	見守り支援をほとんどしていない（時折確認をする程度）	10		28%
	5	見守り支援は全くしていない	3		8%

図表 17-3 利用開始 6 か月後におけるいつも2を使用した見守り時間(n=24)*無回答 2 名【調査票 2-問 2(6)】

2(6)いつも2 使用後、1 日あたりど のくらいの 時間見守り	1	利用者の活動時間のうちほとんど全て見守り支援している（目が離せない）	3		13%
	2	利用者の活動時間の半分以上見守り支援している	7		29%
	3	利用者の活動時間の半分未満見守り支援している	8		33%
	4	見守り支援をほとんどしていない（時折確認をする程度）	6		25%
	5	見守り支援は全くしていない	0		0%

図表 17-4 利用開始 12 か月後におけるいつも2を使用した見守り時間(n=17)*無回答 0 名【調査票 2-問 2(6)】

2(6)いつも2 使用後、1 日あたりど のくらいの 時間見守り	1	利用者の活動時間のうちほとんど全て見守り支援している（目が離せない）	0		0%
	2	利用者の活動時間の半分以上見守り支援している	5		29%
	3	利用者の活動時間の半分未満見守り支援している	9		53%
	4	見守り支援をほとんどしていない（時折確認をする程度）	3		18%
	5	見守り支援は全くしていない	0		0%

図表 17-5 利用開始 18 か月後におけるいつも2を使用した見守り時間(n=8)*無回答 3 名【調査票 2-問 2(6)】

2(6)いつも2 使用後、1 日あたりど のくらいの 時間見守り	1	利用者の活動時間のうちほとんど全て見守り支援している（目が離せない）	1		13%
	2	利用者の活動時間の半分以上見守り支援している	1		13%
	3	利用者の活動時間の半分未満見守り支援している	3		37%
	4	見守り支援をほとんどしていない（時折確認をする程度）	3		37%
	5	見守り支援は全くしていない	0		0%

5. 機器利用後におけるいつも2以外の見守り支援の実態

(1) いつも2以外の見守り支援の内容

機器利用後においても、1 か月後、3 か月後、6 か月後、12 か月後、18 か月後といずれの時期についても「1. 目視や定期的な連絡による見守り」を選択した方が 84～88%と最多であった。

(図表 18-1～5)

図表 18-1 開始 1 か月後におけるいつも2以外の見守り支援の内容(n=44) * 無回答 1 名【調査票 2-問 3(1)】

3(1)現在介護者が行っている支援※複数回答	1	目視や定期的な連絡による見守り	37	84%
	2	認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り	2	5%
	3	その他	3	7%
	4	支援なし	7	16%

※「3. その他」を選択した方の自由記載

- ・日本基準寝具(注 別会社の GPS 端末を利用)
- ・リハビリデイサービス
- ・別会社の GPS

図表 18-2 開始 3 か月後いつも2以外の見守り支援の内容(n=32) * 無回答 8 名【調査票 2-問 3(1)】

3(1)現在介護者が行っている支援※複数回答	1	目視や定期的な連絡による見守り	28	88%
	2	認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り	2	6%
	3	その他	3	9%
	4	支援なし	4	13%

※「3. その他」を選択した方の自由記載

- ・アップル等(注 Bluetooth 端末を利用)
- ・デイサービス 2名

図表 18-3 開始 6 か月後いつも2以外の見守り支援の内容(n=25) * 無回答 1 名【調査票 2-問 3(1)】

3(1)現在介護者が行っている支援※複数回答	1	目視や定期的な連絡による見守り	21	84%
	2	認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り	0	0%
	3	その他	2	8%
	4	支援なし	3	12%

※「3. その他」を選択した方の自由記載

- ・キッズ(注 他社の子供用 GPS 端末を使用)
- ・アップル等(注 Bluetooth 端末を利用)

図表 18-4 開始 12 か月後いつも2以外の見守り支援の内容(n=17)*無回答 0 名【調査票 2-問 3(1)】

3(1)現在介護者が行っている支援※複数回答	1	目視や定期的な連絡による見守り	15	88%
	2	認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り	2	12%
	3	その他	0	0%
	4	支援なし	2	12%

図表 18-5 開始 18 か月後いつも2以外の見守り支援の内容(n=8)*無回答 3 名【調査票 2-問 3(1)】

3(1)現在介護者が行っている支援※複数回答	1	目視や定期的な連絡による見守り	7	88%
	2	認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り	2	25%
	3	その他	0	0%
	4	支援なし	1	13%

(2)いつも2以外の見守り支援の内容とその支援者

図表 18-1～5 で示した見守り支援の内容ごとの支援者は以下のとおりである。利用後 1 か月後では「同居家族」が最も多く 59%、次いで「別居家族」46%と家族が半数以上でサービス事業者は「ケアマネ」22%、「訪問介護員」19%だったものが、3 か月後では「同居家族」59%、「別居家族」52%、「ケアマネ」22%、「訪問介護員」15%となり、6 か月後では、「同居家族」57%、「別居家族」38%、「ケアマネ」29%、「訪問介護員」19%とサービス事業者が微増となった。

12 か月後では、「同居家族」53%、「別居家族」33%、「ケアマネ」0%、「訪問介護員」7%となり、18 か月後では、「同居家族」71%、「別居家族」14%、「ケアマネ」14%、「訪問介護員」14%と同居家族の割合が高くなっている。(図表 19-1～5)

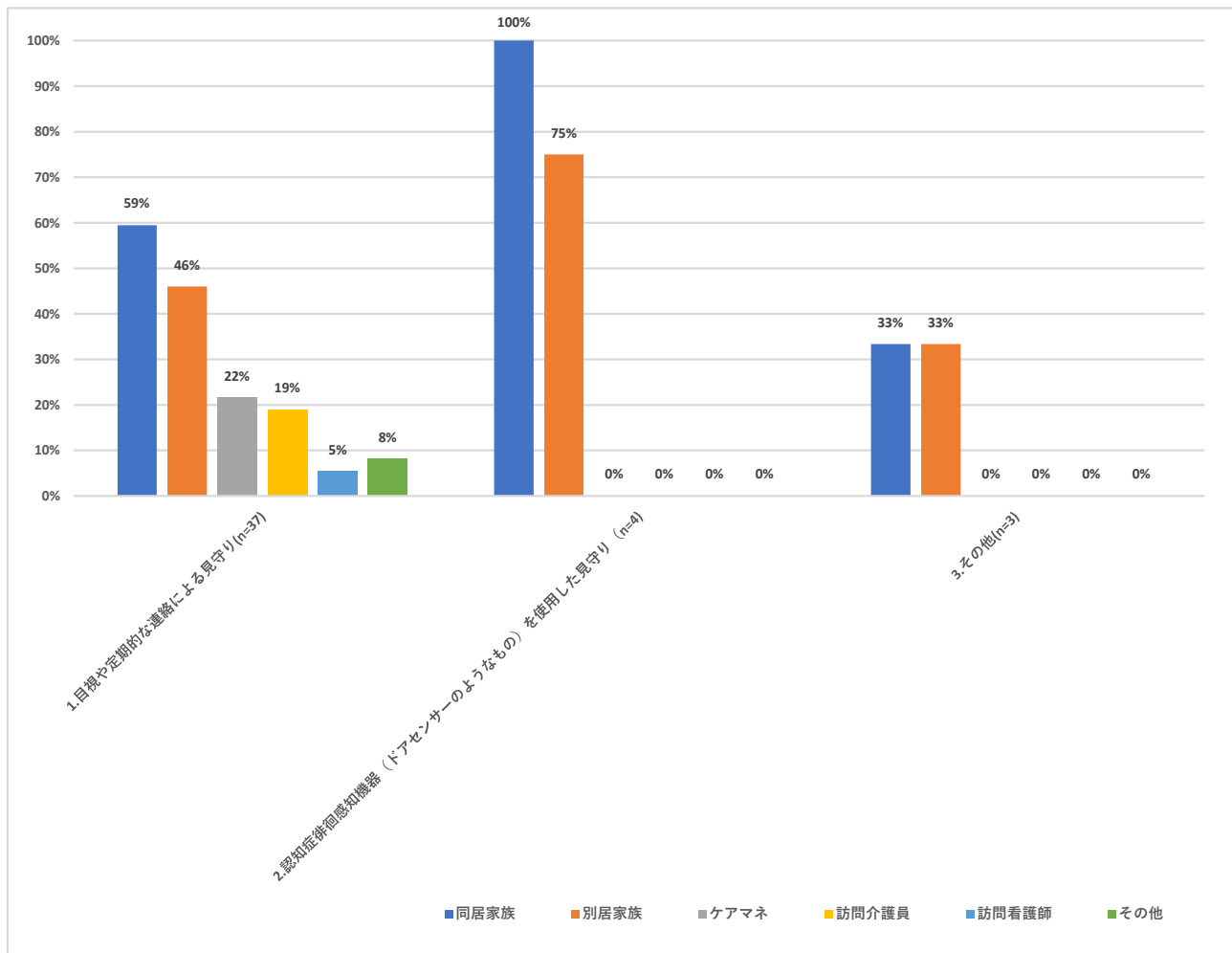
図表 19-1 開始後 1 か月におけるいつも2以外の見守り支援の内容とその支援者(n=37)*無回答 8 名【調査票 2-問 3(2)】

		同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護員	訪問看護師	その他
3 (2) 支援を行う支援者※複数回答可	1.目視や定期的な連絡による見守り (n=37)	22	17	8	7	2	3
	2.認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り (n=4)	4	3	0	0	0	0
	3.その他(n=3)	1	1	0	0	0	0
	4. 支援なし (n=7)						

※「3.その他」を選択した方の自由記載

- ・介護事業所
- ・サ高住
- ・デイサービス

		同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護員	訪問看護師	その他
3 (2) 支援を行う支援者※複数回答可	1.目視や定期的な連絡による見守り(n=37)	59%	46%	22%	19%	5%	8%
	2.認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り（n=4）	100%	75%	0%	0%	0%	0%
	3.その他(n=3)	33%	33%	0%	0%	0%	0%
	4. 支援なし（n=7）						



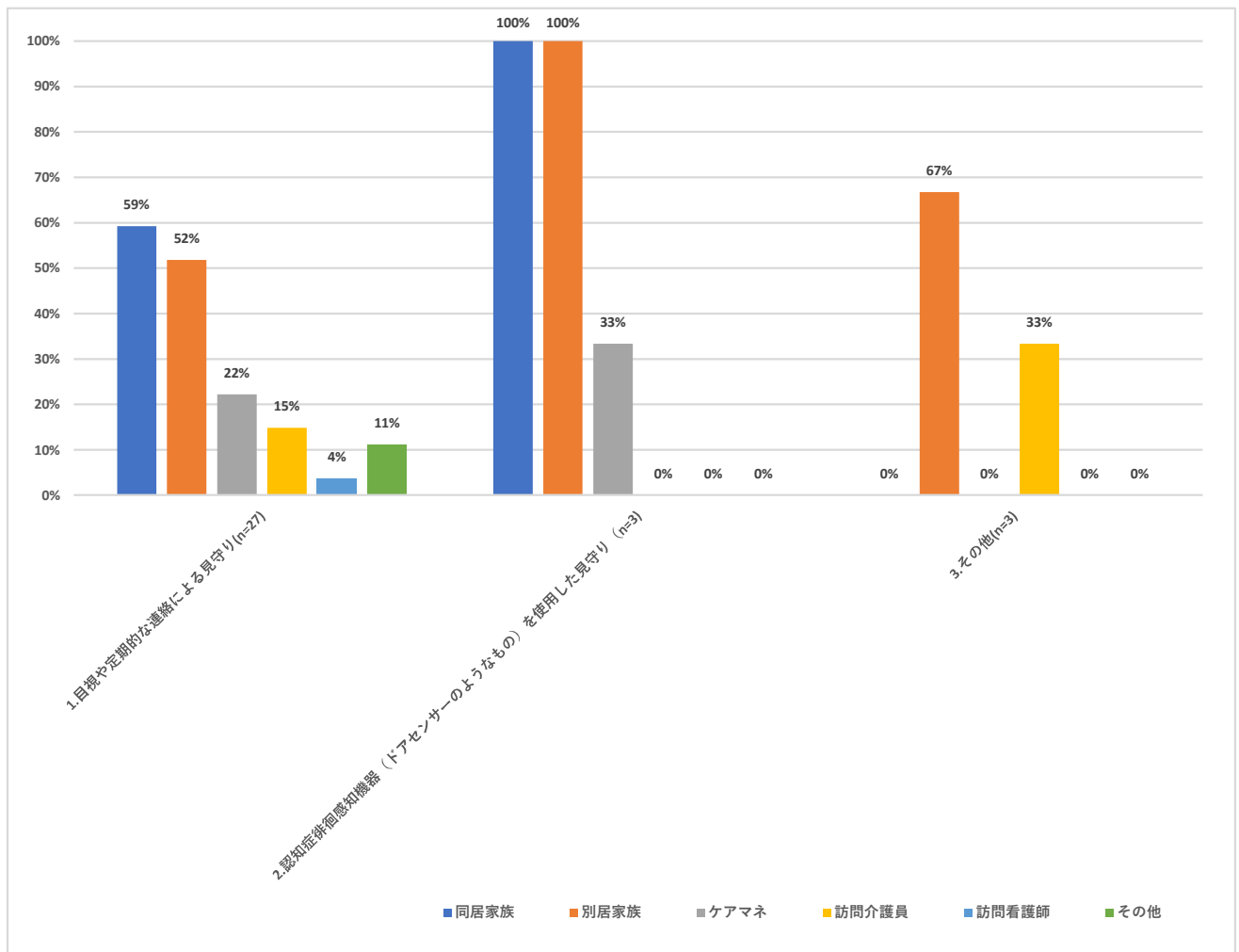
図表 19-2 開始後3か月におけるいつも2以外の見守り支援の内容とその支援者(n=27)無回答 13名【調査票 2-問 3(2)】

		同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護員	訪問看護師	その他
3 (2) 支援を行う支援者※複数回答可	1.目視や定期的な連絡による見守り(n=27)	16	14	6	4	1	3
	2.認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り（n=3）	3	3	1	0	0	0
	3.その他(n=3)	0	2	0	1	0	0
	4. 支援なし（n=4）						

※「3.その他」を選択した方の自由記載

- ・サ高住
- ・デイサービス
- ・無記入 1名

		同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護員	訪問看護師	その他
3(2) 支援を行う支援者※複数回答可	1.目視や定期的な連絡による見守り(n=27)	59%	52%	22%	15%	4%	11%
	2.認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り（n=3）	100%	100%	33%	0%	0%	0%
	3.その他(n=3)	0%	67%	0%	33%	0%	0%
	4. 支援なし（n=4）						



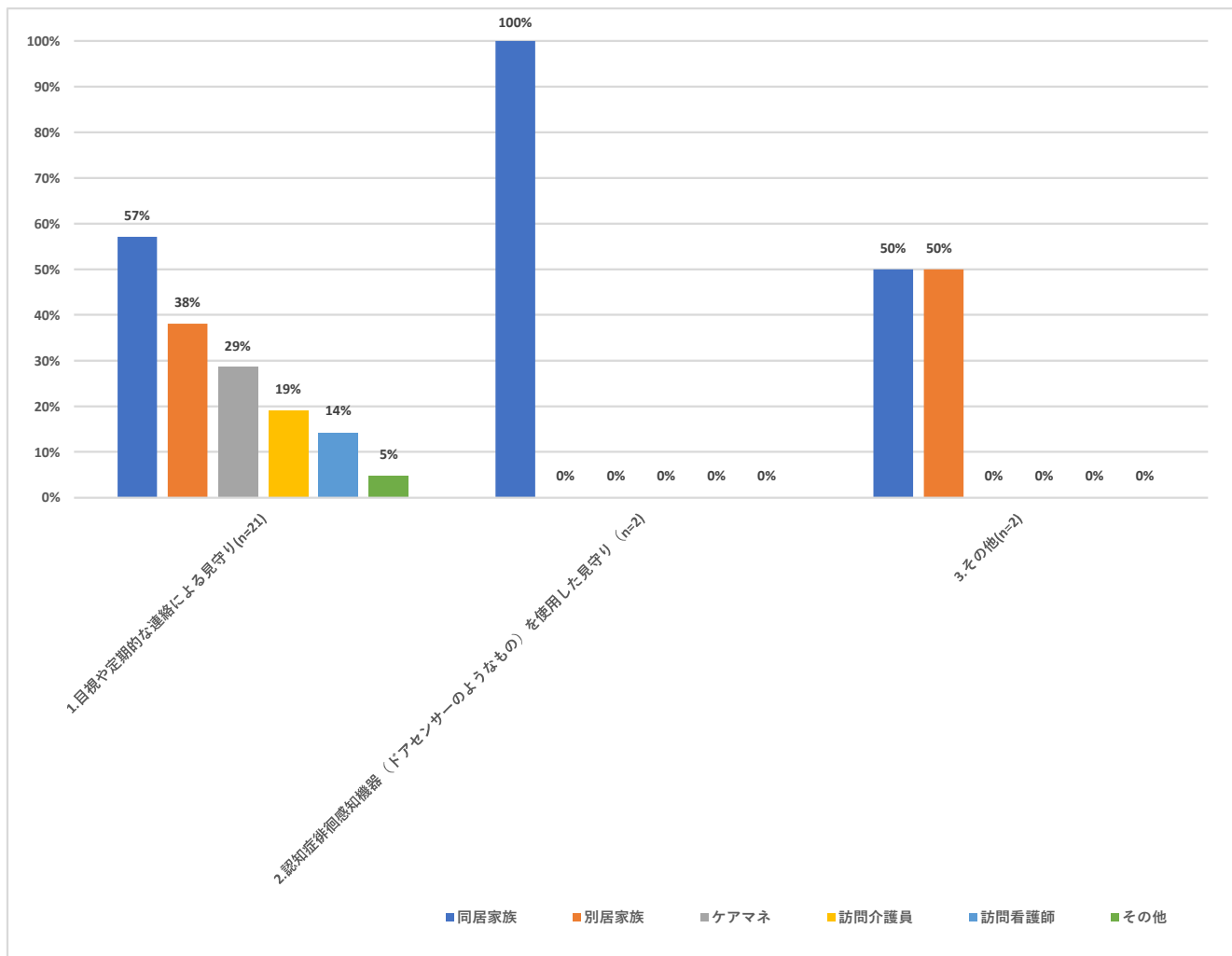
図表 19-3 開始後6か月におけるいつも2以外の見守り支援の内容とその支援者(n=20)無回答 6 名【調査票 2-問 3(2)】

		同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護員	訪問看護師	その他
3(2) 支援を行う支援者※複数回答可	1.目視や定期的な連絡による見守り(n=21)	12	8	6	4	3	1
	2.認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り（n=2）	2	0	0	0	0	0
	3.その他(n=2)	1	1	0	0	0	0
	4. 支援なし（n=3）						

※「3.その他」を選択した方の自由記載

・デイサービス

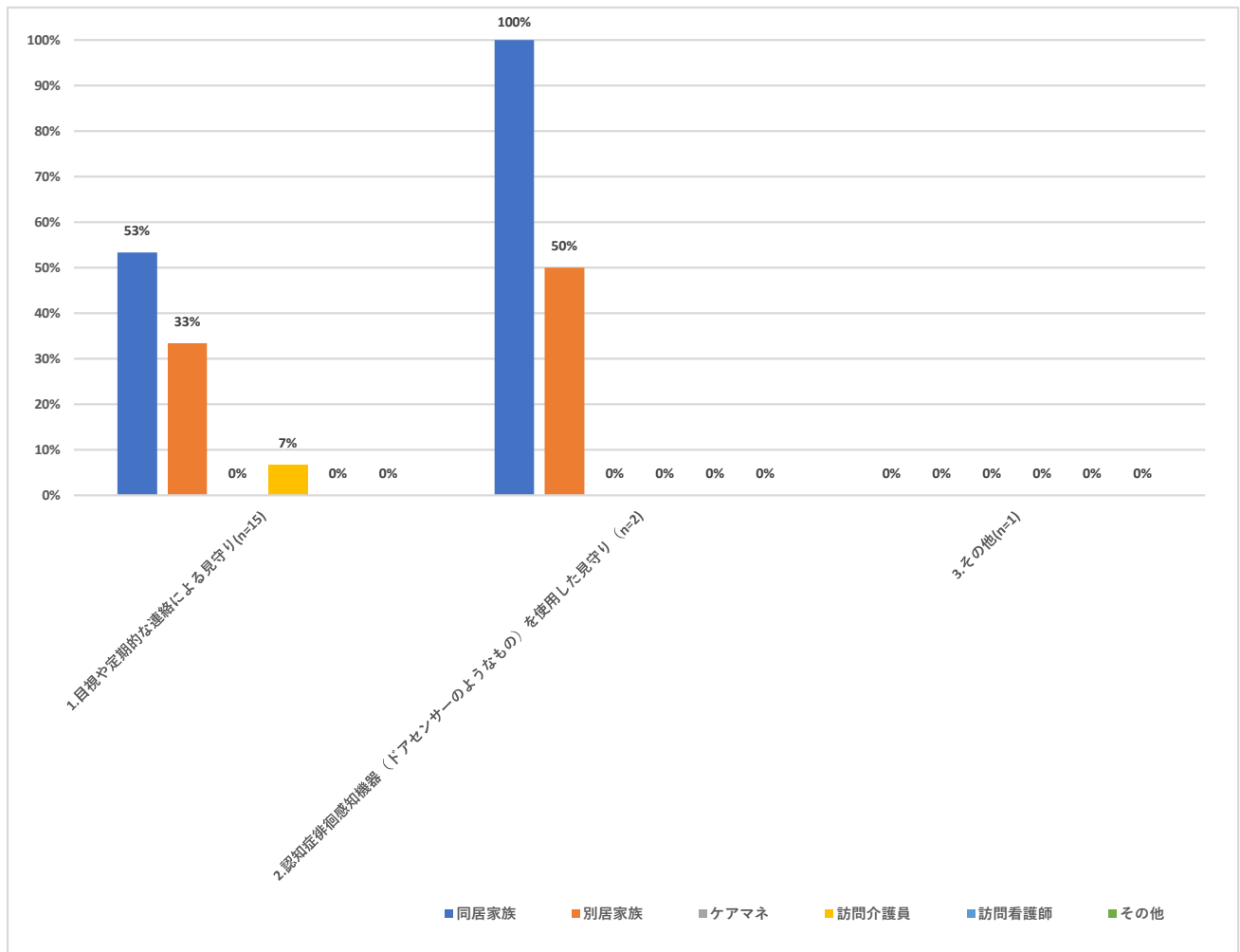
		同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護員	訪問看護師	その他
3 (2) 支援を行う支援者※複数回答可	1.目視や定期的な連絡による見守り (n=21)	57%	38%	29%	19%	14%	5%
	2.認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り（n=2）	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	3.その他(n=2)	50%	50%	0%	0%	0%	0%
	4. 支援なし（n=3）						



図表 19-4 開始後 12 か月におけるいつも2以外の見守り支援の内容とその支援者 (n=15) 無回答 3 名【調査票 2-問 3(2)】

		同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護員	訪問看護師	その他
3 (2) 支援を行う支援者※複数回答可	1.目視や定期的な連絡による見守り (n=15)	8	5	0	1	0	0
	2.認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り（n=2）	2	1	0	0	0	0
	3.その他(n=1)	0	0	0	0	0	0
	4. 支援なし（n=2）						

		同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護員	訪問看護師	その他
3 (2) 支援を行う支援者※複数回答可	1.目視や定期的な連絡による見守り (n=15)	53%	33%	0%	7%	0%	0%
	2.認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り（n=2）	100%	50%	0%	0%	0%	0%
	3.その他(n=1)	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	4. 支援なし（n=2）						



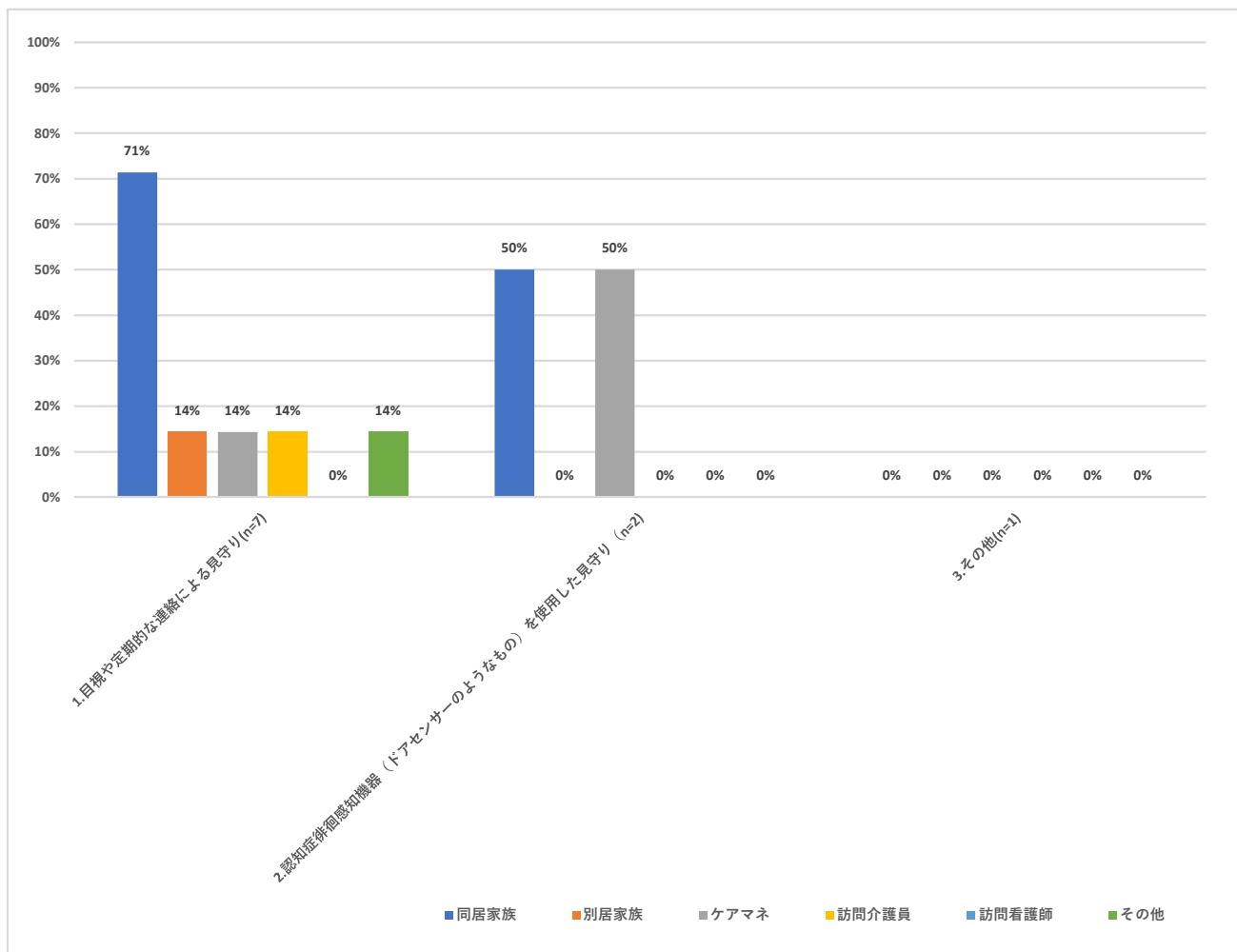
図表 19-5 開始後 18 か月におけるいつも2以外の見守り支援の内容とその支援者(n=7)無回答 4名【調査票 2-問 3(2)】

		同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護員	訪問看護師	その他
3 (2) 支援を行う支援者※複数回答可	1.目視や定期的な連絡による見守り (n=7)	5	1	1	1	0	1
	2.認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り（n=2）	1	0	1	0	0	0
	3.その他(n=1)	0	0	0	0	0	0
	4. 支援なし（n=1）						

※「3.その他」を選択した方の自由記載

・無記入 1名

		同居家族	別居家族	ケアマネ	訪問介護員	訪問看護師	その他
3 (2) 支援を行う支援者※複数回答可	1.目視や定期的な連絡による見守り (n=7)	71%	14%	14%	14%	0%	14%
	2.認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り (n=2)	50%	0%	50%	0%	0%	0%
	3.その他(n=1)	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	4. 支援なし (n=1)						



(3)機器利用後においていつも2以外の見守り支援を行う頻度

図表 20-1～2 に示したいつも2以外の見守りについてその頻度は、使用 1 か月後では、「1.毎日(週 7 日)」が最も多く 43%、次いで「3.週 2 から 3 日」が 30%となっており、使用 3 か月後では、「1.毎日(週 7 日)」が 36%、次いで「3.週 2 から 3 日」が 25%となっている。

使用後 6 か月後では、「1.毎日(7 日)」が 62%、「2. 週4から6日」と「3.週 2 から 3 日」が 13%となっており、使用後 12 か月後では「3.週 2 から 3 日」が 37%と最も多くなっており、「1.毎日(7 日)」が 24%となっている。

使用後 18 か月後では、「5.月2から3回」が 37%と最も多くなっており、「1.毎日(7 日)」が 24%、と時間の経過とともに、見守り支援の頻度が低くなっている。(図表 20-1～5)

図表 20-1 開始後 1 か月におけるいつも2以外の見守り支援を行う頻度(n=37)*無回答 8 名【調査票 2-問 3(3)】

3 (3) 支援 を行う頻度	1	毎日 (週7日)	16	 43%
	2	週4から6日	5	 14%
	3	週2から3日	11	 30%
	4	週に1日 (月に4回)	0	0%
	5	月に2から3回	3	 8%
	6	月に1回	1	 3%
	7	それ以下	1	 3%

図表 20-2 開始後 3 か月におけるいつも2以外の見守り支援を行う頻度(n=28)*無回答 12 名【調査票 2-問 3(3)】

3 (3) 支援 を行う頻度	1	毎日 (週7日)	10	 36%
	2	週4から6日	5	 18%
	3	週2から3日	7	 25%
	4	週に1日 (月に4回)	0	0%
	5	月に2から3回	5	 18%
	6	月に1回	0	0%
	7	それ以下	1	 4%

図表 20-3 開始後 6 か月におけるいつも2以外の見守り支援を行う頻度(n=21)*無回答 5 名【調査票 2-問 3(3)】

3 (3) 支援 を行う頻度	1	毎日 (週7日)	13	 62%
	2	週4から6日	3	 14%
	3	週2から3日	3	 14%
	4	週に1日 (月に4回)	1	 5%
	5	月に2から3回	0	0%
	6	月に1回	0	0%
	7	それ以下	1	 5%

図表 20-4 開始後 12 か月におけるいつも2以外の見守り支援を行う頻度(n=15)*無回答 1 名【調査票 2-問 3(3)】

3 (3) 支援 を行う頻度	1	毎日 (週7日)	4		27%
	2	週4から6日	1		7%
	3	週2から3日	6		40%
	4	週に1日 (月に4回)	1		7%
	5	月に2から3回	1		7%
	6	月に1回	1		7%
	7	それ以下	1		7%

図表 20-5 開始後 18 か月におけるいつも2以外の見守り支援を行う頻度(n=8)*無回答 3 名【調査票 2-問 3(3)】

3 (3) 支援 を行う頻度	1	毎日 (週7日)	2		25%
	2	週4から6日	1		13%
	3	週2から3日	0		0%
	4	週に1日 (月に4回)	0		0%
	5	月に2から3回	3		38%
	6	月に1回	1		13%
	7	それ以下	1		13%

6. 機器利用前、利用後の効果比較

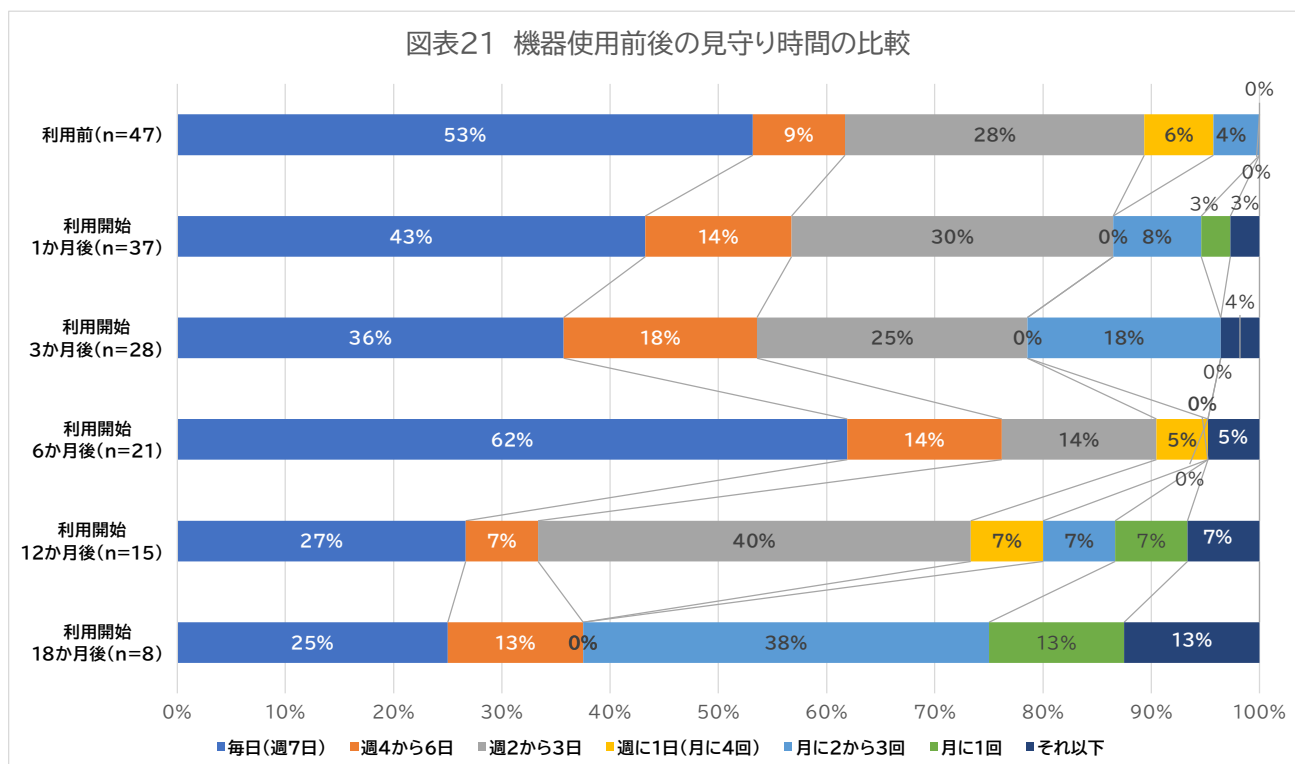
(1)見守り支援を行う頻度の比較

機器利用前における見守り支援を行う頻度(図表 10 参照)と機器利用後における見守り支援を行う頻度(図表 16-1～5 参照)について以下の通り比較した。(図表 21)

機器利用前においては、見守り頻度が「1.毎日」と回答した方が 53%と最多であったが、時間の経過とともに徐々にその割合が減り、18か月後においては「5.月2から3回」と回答した方が 38%で最多であり、見守り時間の減少傾向が見られた。

ただし、機器利用後にいつも2以外の見守り支援の頻度についての問いでは、「1. 毎日」が 6 か月後までは最多だったが、12 か月後には週 2 から 3 日が最多、18 か月後には月 2 から 3 回が最多となっている。(図表 20-1～5 参照)いつも2以外の見守り支援については継続して継続して調査が必要である。

図表 21 見守り支援を行う頻度に関する機器利用前後比較【図表 10 及び図表 16-1～5 比較】

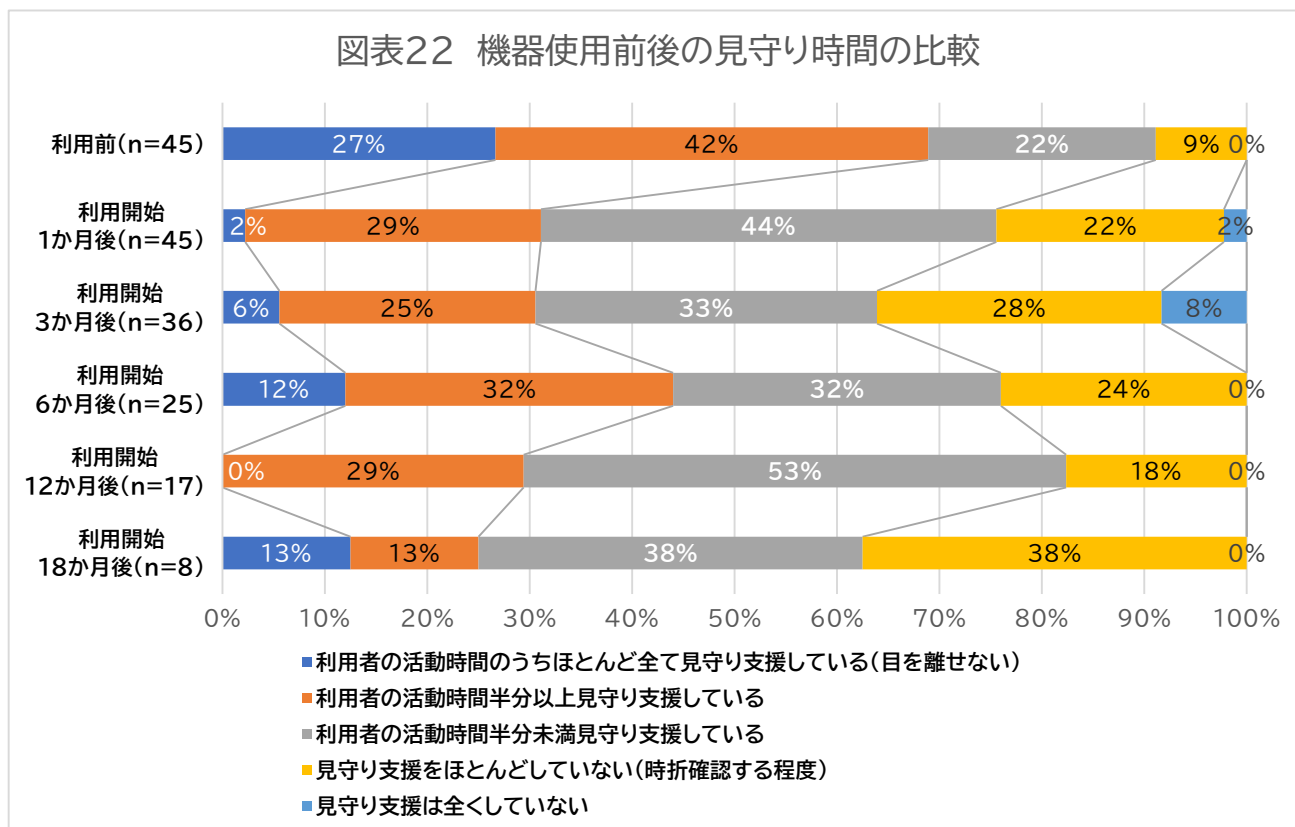


(2)見守り支援を行う時間の比較

機器利用前における見守り支援を行う時間(図表 11 参照)と機器利用後における見守り支援を行う時間(図表 17-1～5 参照)について以下の通り比較した。(図表 22)

機器利用前においては、見守り時間が「2.利用者の活動時間の半分以上を見守り支援している」と回答した方が 42%と最多で次いで「1. 利用者の活動時間のうちのほとんど全て見守り支援している(目が離せない)」が 27%となっている。一方で機器利用 1 か月後からは、「1.利用者の活動時間のうちのほとんど全て見守り支援している(目が離せない)」を選択した方は 0～13%と減少し、「3.利用者の活動時間の半分未満の見守り支援をしている」を選択した方が 32～53%と最多であり、見守り時間の減少傾向が見られた。

図表 22 見守り支援を行う時間の比較



(3)利用者の外出先についての比較

利用開始前と利用後1か月、3か月、6か月、12か月、18か月の主な外出先について以下の通り示す。(図表 23-1～6 及び図表 24)利用開始前後にかかわらず「2.介護事業所」が 81～97%と最多であり、次いで「1.病院」が 48～88%という結果であった。それ以外の外出先としては、利用前は「8.飲食店」は 8%であったが利用後 1 か月及び 3 か月においては 15～16%へと増加した。

図表 23-1 利用開始前における主な外出先(n=48)*無回答 2 名【調査票 1-問 4(1)】

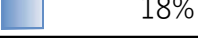
4(1)現在の主な外出先 ※複数回答可	1 病院	33	69%
	2 介護事業所	39	81%
	3 小売店・スーパー	9	19%
	4 親戚宅	1	2%
	5 友人宅	4	8%
	6 公民館・集会所	2	4%
	7 図書館	1	2%
	8 飲食店	4	8%
	9 ふれあいセンター	0	0%
	10 その他	5	10%

※「10.その他」を選択した方の自由記載

- ・デイサービス
- ・散歩 2 名
- ・お寺

・近所

図表 23-2 利用後1か月における主な外出先(n=45)*無回答 0 名【調査票 2-問 4(1)】

4(1)現在の 主な外出先 ※複数回答 可	1	病院	31		69%
	2	介護事業所	38		84%
	3	小売店・スーパー	11		24%
	4	親戚宅	1		2%
	5	友人宅	1		2%
	6	公民館・集会所	1		2%
	7	図書館	1		2%
	8	飲食店	7		16%
	9	ふれあいセンター	0		0%
	10	その他	8		18%

※「10.その他」を選択した方の自由記載

- ・自宅周辺 2名
- ・散歩 3名
- ・近所
- ・お寺に参拝
- ・デイサービス

図表 23-3 利用後 3 か月における主な外出先(n=34)*無回答 6 名【調査票 2-問 4(1)】

4(1)現在の 主な外出先 ※複数回答 可	1	病院	23		68%
	2	介護事業所	33		97%
	3	小売店・スーパー	9		26%
	4	親戚宅	1		3%
	5	友人宅	2		6%
	6	公民館・集会所	1		3%
	7	図書館	1		3%
	8	飲食店	5		15%
	9	ふれあいセンター	0		0%
	10	その他	3		9%

※「10.その他」を選択した方の自由記載

- ・散歩 2 名
- ・信仰のお寺さん

図表 23-4 利用後 6 か月における主な外出先(n=25)*無回答 1 名【調査票 2-問 4(1)】

4(1)現在の 主な外出先 ※複数回答 可	1	病院	12		48%
	2	介護事業所	22		88%
	3	小売店・スーパー	3		12%
	4	親戚宅	0		0%
	5	友人宅	1		4%
	6	公民館・集会所	1		4%
	7	図書館	0		0%
	8	飲食店	2		8%
	9	ふれあいセンター	1		4%
	10	その他	4		16%

※「10.その他」を選択した方の自由記載

- ・散歩
- ・散歩(一人で)
- ・近所

図表 23-5 利用後 12 か月における主な外出先(n=17)*無回答 0 名【調査票 2-問 4(1)】

4(1)現在の 主な外出先 ※複数回答 可	1	病院	13		76%
	2	介護事業所	15		88%
	3	小売店・スーパー	3		18%
	4	親戚宅	1		6%
	5	友人宅	1		6%
	6	公民館・集会所	0		0%
	7	図書館	0		0%
	8	飲食店	2		12%
	9	ふれあいセンター	1		6%
	10	その他	2		12%

※「10.その他」を選択した方の自由記載

- ・田畑
- ・散歩(一人で)

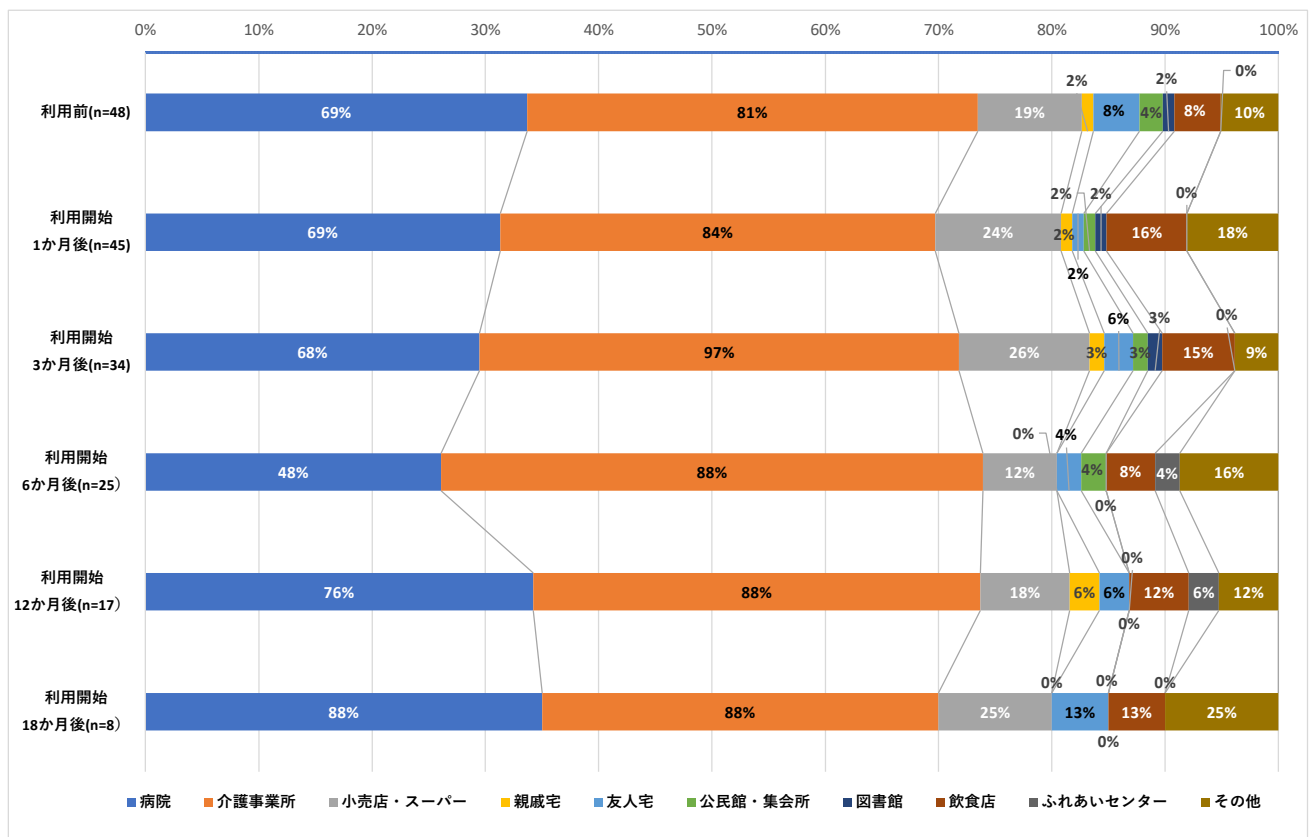
図表 23-6 利用後 18 か月における主な外出先(n=8)*無回答 3 名【調査票 2-問 4(1)】

4(1)現在の 主な外出先 ※複数回答 可	1	病院	7	88%
	2	介護事業所	7	88%
	3	小売店・スーパー	2	25%
	4	親戚宅	0	0%
	5	友人宅	1	13%
	6	公民館・集会所	0	0%
	7	図書館	0	0%
	8	飲食店	1	13%
	9	ふれあいセンター	0	0%
	10	その他	2	25%

※「10.その他」を選択した方の自由記載

- ・散歩
- ・テニス

図表 24 機器利用前後の現在の主な外出先比較



(4)利用者の外出目的についての比較

利用開始前と利用後1か月、3か月、6か月、12か月、18か月の主な外出目的について以下の通り示す。(図表 25-1～6 及び図表 26)利用開始前後にかかわらず「2.介護サービス」が 72～95%と最多であった。次いで「1. 通院」が 52～100%となっている。

それ以外の外出目的としては、「5.散歩」が多く、利用前には 51%であったが、その後徐々に割合は下がりつつ18か月後においても 38%である。

また、1 件のみではあるが、1か月後から「6. 老人クラブ」や「12.スポーツ」を選択した方がいた。

図表 25-1 利用開始前における外出目的(n=49)*無回答 1 名【調査票 1-問 4(2)】

4(2)現在の 主な外出目 的※複数回 答可	1	通院	32	65%
	2	介護サービス	41	84%
	3	買い物	12	24%
	4	趣味	1	2%
	5	散歩	25	51%
	6	老人クラブ	0	0%
	7	ボランティア活動	0	0%
	8	町内会活動	0	0%
	9	地域行事	0	0%
	10	地域サロン	0	0%
	11	認知症カフェ	0	0%
	12	スポーツ	0	0%
	13	その他	2	4%

※「13.その他」を選択した方の自由記載

- ・となりのお寺
- ・食事

図表 25-2 利用後 1 か月における外出目的(n=45)*無回答 0 名【調査票 2-問 4(2)】

4(2)現在の 主な外出目 的※複数回 答可	1	通院	32		71%
	2	介護サービス	39		87%
	3	買い物	14		31%
	4	趣味	3		7%
	5	散歩	20		44%
	6	老人クラブ	1		2%
	7	ボランティア活動	0		0%
	8	町内会活動	0		0%
	9	地域行事	0		0%
	10	地域サロン	0		0%
	11	認知症カフェ	0		0%
	12	スポーツ	1		2%
	13	その他	4		9%

※「13.その他」を選択した方の自由記載

- ・散歩 2 名
- ・友達と会う
- ・お寺に参拝

図表 25-3 利用後 3 か月における外出目的(n=34)*無回答 6 名【調査票 2-問 4(2)】

4(2)現在の 主な外出目 的※複数回 答可	1	通院	23		68%
	2	介護サービス	32		94%
	3	買い物	8		24%
	4	趣味	1		3%
	5	散歩	17		50%
	6	老人クラブ	1		3%
	7	ボランティア活動	0		0%
	8	町内会活動	0		0%
	9	地域行事	0		0%
	10	地域サロン	0		0%
	11	認知症カフェ	0		0%
	12	スポーツ	1		3%
	13	その他	1		3%

※「13.その他」を選択した方の自由記載

- ・となりのお寺

図表 25-4 利用後 6 か月における外出目的(n=25)*無回答 1 名【調査票 2-問 4(2)】

4(2)現在の 主な外出目 的※複数回 答可	1	通院	13	 52%
	2	介護サービス	18	 72%
	3	買い物	5	 20%
	4	趣味	0	0%
	5	散歩	10	 40%
	6	老人クラブ	1	 4%
	7	ボランティア活動	0	0%
	8	町内会活動	0	0%
	9	地域行事	0	0%
	10	地域サロン	0	0%
	11	認知症カフェ	0	0%
	12	スポーツ	1	 4%
	13	その他	0	0%

図表 25-5 利用後 12 か月における外出目的(n=17)※無回答 0 名【調査票 2-問 4(2)】

4(2)現在の 主な外出目 的※複数回 答可	1	通院	14	 82%
	2	介護サービス	15	 88%
	3	買い物	2	 12%
	4	趣味	1	 6%
	5	散歩	6	 35%
	6	老人クラブ	0	0%
	7	ボランティア活動	0	0%
	8	町内会活動	0	0%
	9	地域行事	0	0%
	10	地域サロン	0	0%
	11	認知症カフェ	0	0%
	12	スポーツ	1	 6%
	13	その他	1	 6%

※「13.その他」を選択した方の自由記載

・農作業

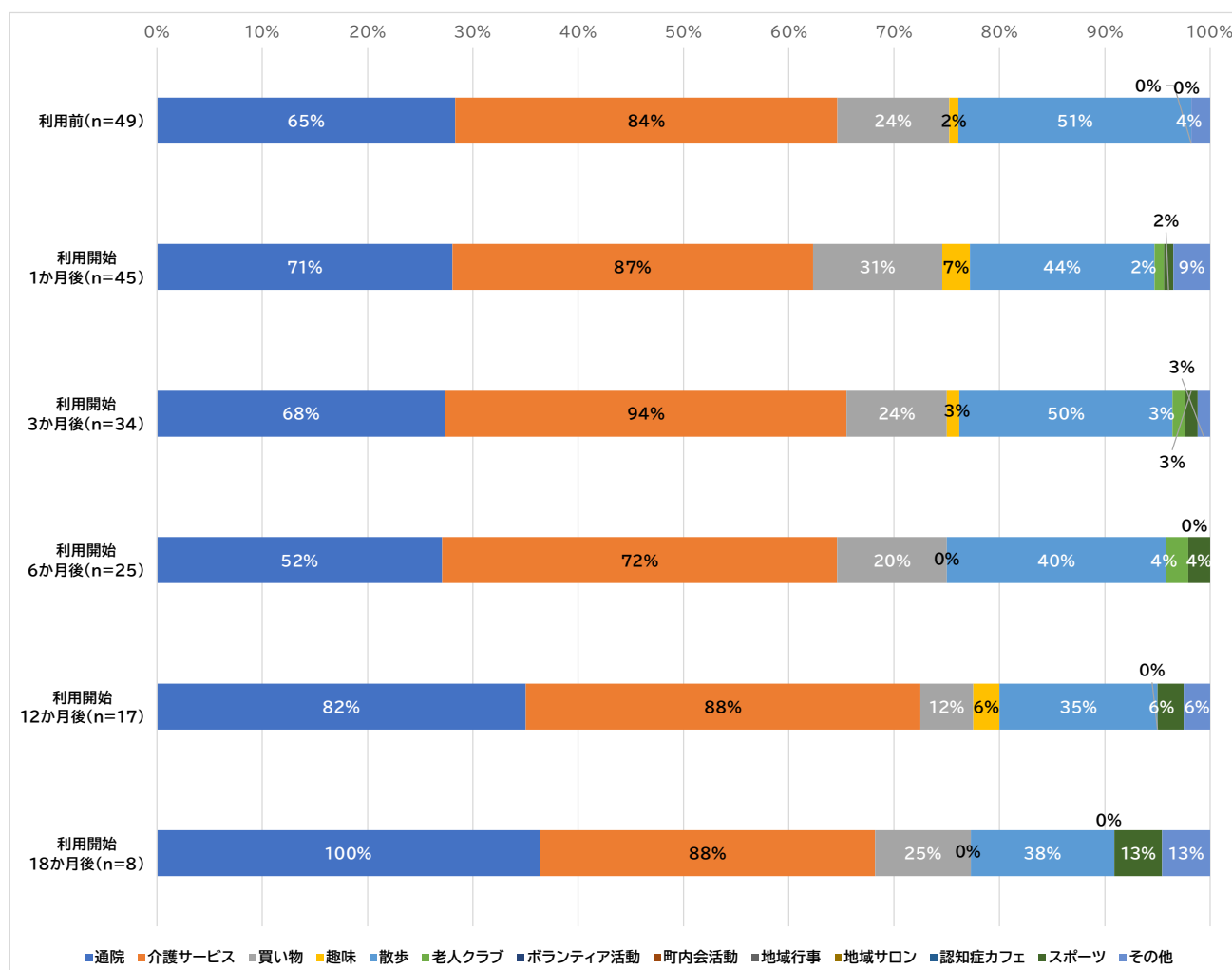
図表 25-6 利用後 18 か月における外出目的(n=8)*無回答 3 名【調査票 2-問 4(2)】

4(2)現在の 主な外出目 的※複数回 答可	1	通院	8	100%
	2	介護サービス	7	88%
	3	買い物	2	25%
	4	趣味	0	0%
	5	散歩	3	38%
	6	老人クラブ	0	0%
	7	ボランティア活動	0	0%
	8	町内会活動	0	0%
	9	地域行事	0	0%
	10	地域サロン	0	0%
	11	認知症カフェ	0	0%
	12	スポーツ	1	13%
	13	その他	1	13%

※「13.その他」を選択した方の自由記載

・となりのお寺

図表 26 外出目的についての機器利用前後比較



(5)利用者の通院や介護サービス目的以外での外出頻度についての比較

利用開始前と利用後1か月、3か月、6か月、12か月、18か月の外出頻度について以下の通り示す。

(図表 27-1～6 及び図表 28)

利用前において「1.ほぼ毎日(週4日以上)」が36%で最多だったものが、利用後1か月後には23%まで低下し、「2. 週に2から3日」が31%だったものが、40%に増加している。このことから、外出頻度が減少したと考えられるが、3か月後には「1.ほぼ毎日(週4日以上)」が35%と最多に戻っている。また、18か月後においても「1. ほぼ毎日(週4日以上)」が最多 50%であることから、全体として外出頻度が高くなっているとまでは言えない結果であった。

図表 27-1 利用開始前における介護サービス以外の外出頻度(n=39)*無回答 11 名【調査票 1-問 4(3)】

4(3)通院・介護サービス以外の現在の外出頻度	1	ほぼ毎日 (週4日以上)	14	36%
	2	週に2から3日	12	31%
	3	週に1日 (月に4回)	10	25%
	4	月に2から3回	2	5%
	5	月に1回	0	0%
	6	月に1回より少ない	1	3%

図表 27-2 利用後 1 か月における介護サービス以外の外出頻度(n=30)*無回答 15 名【調査票 2-問 4(3)】

4(3)通院・介護サービス以外の現在の外出頻度	1	ほぼ毎日 (週4日以上)	7	23%
	2	週に2から3日	12	40%
	3	週に1日 (月に4回)	3	10%
	4	月に2から3回	5	17%
	5	月に1回	2	7%
	6	月に1回より少ない	1	3%

図表 27-3 利用後 3 か月における介護サービス以外の外出頻度(n=23)*無回答 17 名【調査票 2-問 4(3)】

4(3)通院・介護サービス以外の現在の外出頻度	1	ほぼ毎日 (週4日以上)	8	35%
	2	週に2から3日	6	26%
	3	週に1日 (月に4回)	1	4%
	4	月に2から3回	5	22%
	5	月に1回	2	9%
	6	月に1回より少ない	1	4%

図表 27-4 利用後 6 か月における介護サービス以外の外出頻度(n=15)*無回答 11 名【調査票 2-問 4(3)】

4(3)通院・介護サービス以外の現在の外出頻度	1	ほぼ毎日（週4日以上）	5		33%
	2	週に2から3日	7		46%
	3	週に1日（月に4回）	1		7%
	4	月に2から3回	0		0%
	5	月に1回	1		7%
	6	月に1回より少ない	1		7%

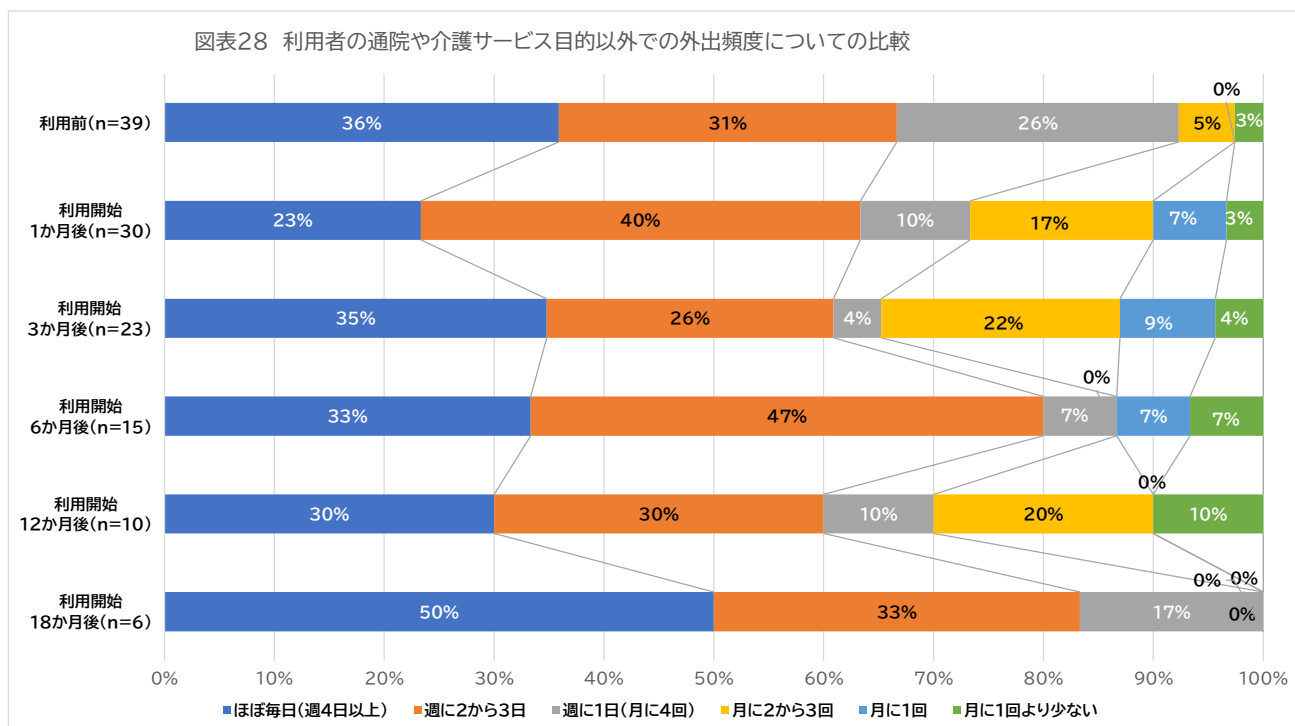
図表 27-5 利用後 12 か月における介護サービス以外の外出頻度(n=10)*無回答 7 名【調査票 2-問 4(3)】

4(3)通院・介護サービス以外の現在の外出頻度	1	ほぼ毎日（週4日以上）	3		30%
	2	週に2から3日	3		30%
	3	週に1日（月に4回）	1		10%
	4	月に2から3回	2		20%
	5	月に1回	0		0%
	6	月に1回より少ない	1		10%

図表 27-6 利用後 18 か月における介護サービス以外の外出頻度(n=6)*無回答 5 名【調査票 2-問 4(3)】

4(3)通院・介護サービス以外の現在の外出頻度	1	ほぼ毎日（週4日以上）	3		50%
	2	週に2から3日	2		33%
	3	週に1日（月に4回）	1		17%
	4	月に2から3回	0		0%
	5	月に1回	0		0%
	6	月に1回より少ない	0		0%

図表 28 利用者の通院や介護サービス目的以外での外出頻度についての比較



(6)利用者の通院や介護サービス目的以外での外出時間についての比較

利用開始前と利用後1か月、3か月、6か月、12か月、18か月の外出時間について以下の通り示す。
 (図表 29-1～6 及び図表 30)全体としては、「1. 2時間以上」と「2. 1から2時間」を合計すると利用開始前は 59%であり、利用開始後1か月から6か月後までは47%～60%で推移していたが、12か月後以降、87%～100%となり、外出時間が時間経過とともに増えているという結果であった。「5.30分未満」と回答した方が、利用開始前から3か月までは 5～17%だったものが、以降は0%になっており、短い時間の外出は減少している。

図表 29-1 利用開始前の通院・介護サービス以外の現在の 1 日あたりの外出時間(n=39)*無回答 11 名【調査票 2-問 4(4)】

4(4)通院・ 介護サービ ス以外の現 在の外出時 間	1	2時間以上	6	15%
	2	1から2時間	17	44%
	3	1時間程度	9	23%
	4	30分以上1時間未満	5	13%
	5	30分未満	2	5%

図表 29-2 利用開始1か月後の通院・介護サービス以外の現在の 1 日あたりの外出時間(n=30)*
無回答 15 名【調査票 2-問 4(4)】

4(4)通院・ 介護サービ ス以外の現 在の1日あ たりの外出	1	2時間以上	2		7%
	2	1から2時間	12		40%
	3	1時間程度	3		10%
	4	30分以上1時間未満	8		27%
	5	30分未満	5		17%

図表 29-3 利用開始 3 か月後の通院・介護サービス以外の現在の 1 日あたりの外出時間(n=24)*
無回答 16 名【調査票 2-問 4(4)】

4(4)通院・ 介護サービ ス以外の現 在の1日あ たりの外出	1	2時間以上	4		17%
	2	1から2時間	8		33%
	3	1時間程度	2		8%
	4	30分以上1時間未満	7		29%
	5	30分未満	3		13%

図表 29-4 利用開始 6 か月後の通院・介護サービス以外の現在の 1 日あたりの外出時間(n=15)*
無回答 11 名【調査票 2-問 4(4)】

4(4)通院・ 介護サービ ス以外の現 在の1日あ たりの外出	1	2時間以上	6		40%
	2	1から2時間	3		20%
	3	1時間程度	1		7%
	4	30分以上1時間未満	5		33%
	5	30分未満	0		0%

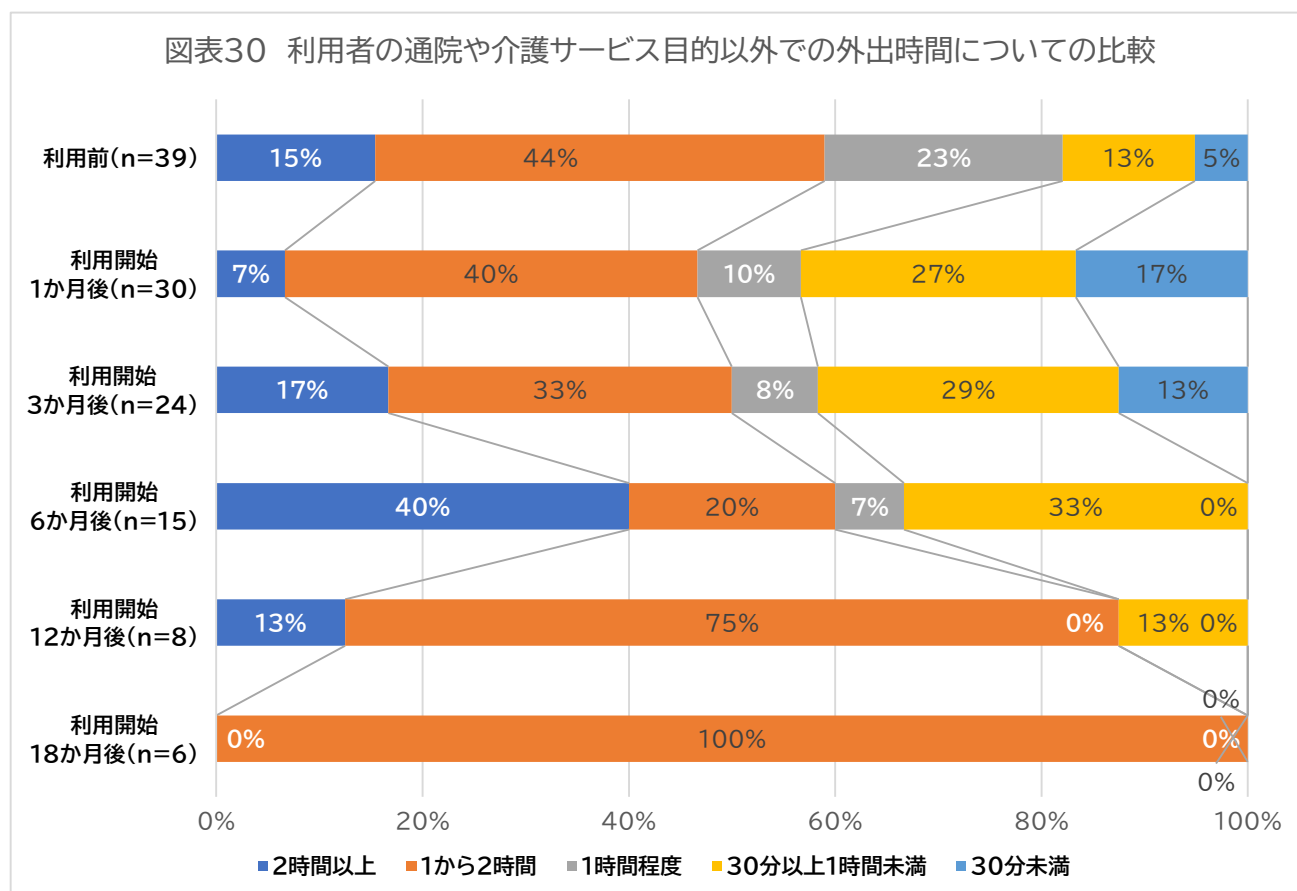
図表 29-5 利用開始 12 か月後の通院・介護サービス以外の現在の 1 日あたりの外出時間(n=8)*
無回答 9 名【調査票 2-問 4(4)】

4(4)通院・ 介護サービ ス以外の現 在の1日あ たりの外出	1	2時間以上	1		13%
	2	1から2時間	6		74%
	3	1時間程度	0		0%
	4	30分以上1時間未満	1		13%
	5	30分未満	0		0%

図表 29-6 利用開始 18 か月後の通院・介護サービス以外の現在の 1 日あたりの外出時間(n=6)*
無回答 5 名【調査票 2-問 4(4)】

4(4)通院・ 介護サービ ス以外の現 在の1日あ たりの外出	1	2時間以上	0	0%
	2	1から2時間	6	100%
	3	1時間程度	0	0%
	4	30分以上1時間未満	0	0%
	5	30分未満	0	0%

図表 30 利用者の通院や介護サービス目的以外での外出時間についての比較



(7)利用者の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い人

利用開始前と利用後1か月、3か月、6か月、12か月、18か月の外出時の付き添い人について以下の通り示す。(図表 31-1～6 及び図表 32)18か月目以外は「4.付き添いなし」が最も多く(43～76%)次いで家族(同居・別居)となっている。(12～44%)18か月後のみ、「1. 同居家族」が50%と最も多く、「4. 付き添いなし」が次いで33%となっている。

しかし利用開始前から利用後(1 か月～18 か月)を比較すると、徐々に「4.付き添いなし」が減少した結果であったため引き続き調査が必要である。

図表 31-1 利用開始前の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い人(n=39)*無回答 11名【調査票1-問4(5)】

4(5)通院・ 介護サービ ス以外の現 在の外出時 の付き添い	1	同居家族	11		28%
	2	別居家族	2		5%
	3	地域ボランティア	0		0%
	4	付き添いなし	28		72%
	5	その他	2		5%

「5.その他」を選択した方の自由記載

- ・ヘルパー
- ・夫

図表 31-2 利用開始1か月後の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い人(n=29)*無回答 16名【調査票2-問4(5)】

4(5)通院・ 介護サービ ス以外の外 出時の付き 添い人※複	1	同居家族	4		14%
	2	別居家族	5		17%
	3	地域ボランティア	0		0%
	4	付き添いなし	22		76%
	5	その他	1		3%

「5.その他」を選択した方の自由記載

- ・友だち

図表 31-3 利用開始3か月後の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い人(n=22)*無回答 18名【調査票2-問4(5)】

4(5)通院・ 介護サービ ス以外の外 出時の付き 添い人※複	1	同居家族	5		23%
	2	別居家族	7		32%
	3	地域ボランティア	0		0%
	4	付き添いなし	15		68%
	5	その他	1		5%

「5.その他」を選択した方の自由記載

- ・友人(母の)

図表 31-4 利用開始6か月後の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い人(n=14)*無回答 12名【調査票2-問4(5)】

4(5)通院・ 介護サービ ス以外の外 出時の付き 添い人※複	1	同居家族	5		36%
	2	別居家族	3		21%
	3	地域ボランティア	0		0%
	4	付き添いなし	6		43%
	5	その他	1		7%

「5.その他」を選択した方の自由記載

・ヘルパー

図表 31-5 利用開始 12 か月後の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い人(n=9)*無回答 8 名【調査票 2-問 4(5)】

4(5)通院・ 介護サービ ス以外の外 出時の付き 添い人※複	1	同居家族	4	 44%
	2	別居家族	2	 22%
	3	地域ボランティア	0	0%
	4	付き添いなし	4	 44%
	5	その他	1	 11%

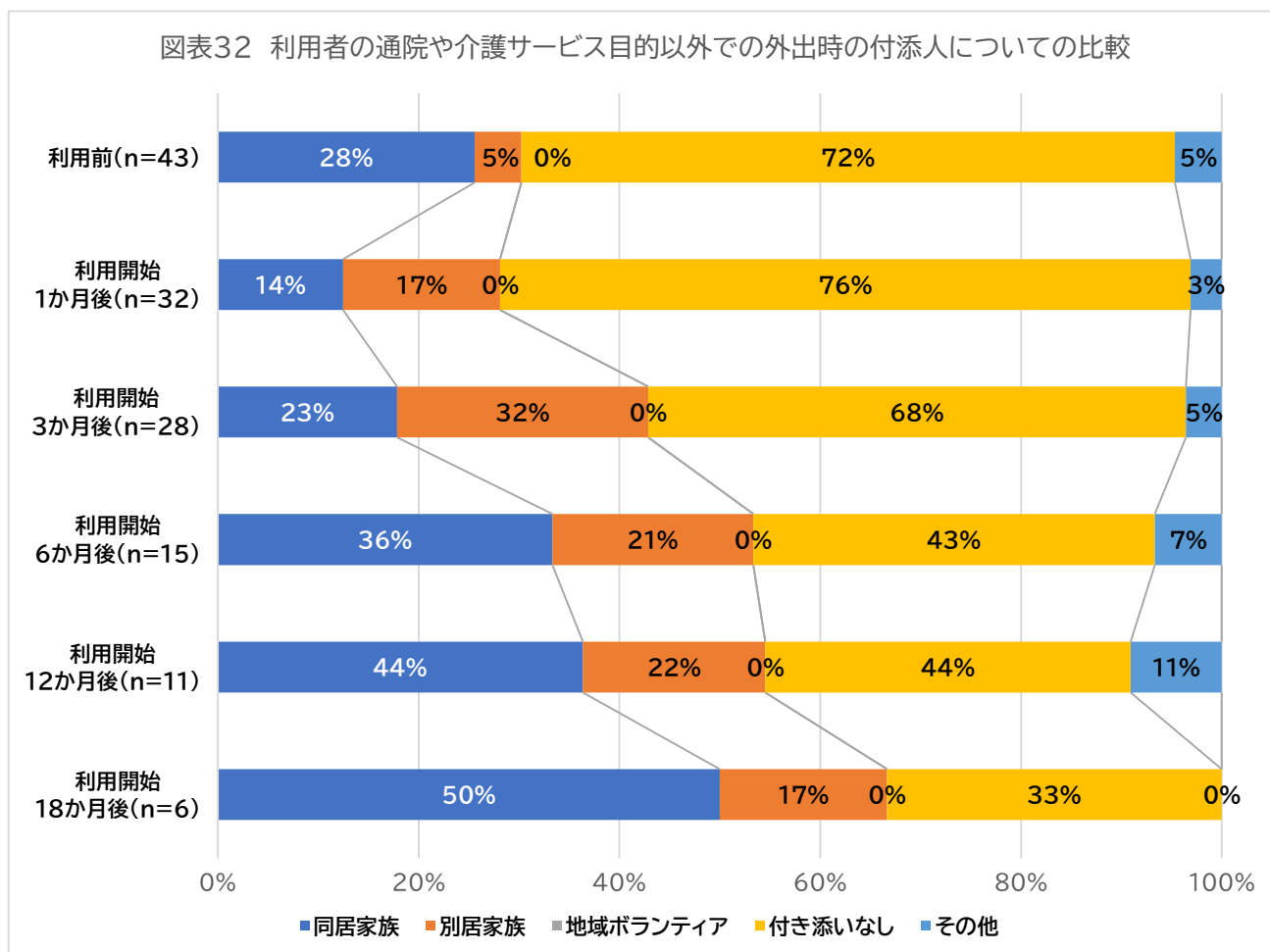
「5.その他」を選択した方の自由記載

・ヘルパー

図表 31-6 利用開始 18 か月後の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い人(n=6)*無回答 5 名【調査票 2-問 4(5)】

4(5)通院・ 介護サービ ス以外の外 出時の付き 添い人※複	1	同居家族	3	 50%
	2	別居家族	1	 17%
	3	地域ボランティア	0	0%
	4	付き添いなし	2	 33%
	5	その他	0	0%

図表 32 利用者の通院や介護サービス目的以外での外出時の付添人についての比較



(8)利用者の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い頻度

利用開始前と利用後1か月、3か月、6か月、12か月、18か月の外出時の付き添い頻度について以下の通り示す。(図表 33-1～6 及び図表 34)

利用開始前から6か月後までは「6. 月に1回より少ない」が最も多く(33～48%)となっている。

12か月、18か月は「4. 月に2から3回」が最も多く(33～44%)となっている。

傾向としては外出頻度が多くなっているといえる。

図表 33-1 利用開始前の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い頻度(n=31)*無回答19名【調査票 2-問 4(6)】

4(6) (5) の付き添い 頻度	1	ほぼ毎日 (週4日以上)	5	16%
	2	週に2から3日	4	13%
	3	週に1日 (月に4回)	4	13%
	4	月に2から3回	1	3%
	5	月に1回	2	6%
	6	月に1回より少ない	15	49%

図表 33-2 利用開始1か月後の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い頻度(n=25)*
無回答 20 名【調査票 2-問 4(6)】

4(6)付き添いの頻度	1	ほぼ毎日（週4日以上）	4		16%
	2	週に2から3日	2		8%
	3	週に1日（月に4回）	0		0%
	4	月に2から3回	6		24%
	5	月に1回	4		16%
	6	月に1回より少ない	9		36%

図表 33-3 利用開始 3 か月後の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い頻度(n=19)
*無回答 21 名【調査票 2-問 4(6)】

4(6)付き添いの頻度	1	ほぼ毎日（週4日以上）	4		21%
	2	週に2から3日	0		0%
	3	週に1日（月に4回）	0		0%
	4	月に2から3回	6		32%
	5	月に1回	2		11%
	6	月に1回より少ない	7		37%

図表 33-4 利用開始 6 か月後の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い頻度(n=12)
*無回答 14 名【調査票 2-問 4(6)】

4(6)付き添いの頻度	1	ほぼ毎日（週4日以上）	2		17%
	2	週に2から3日	2		17%
	3	週に1日（月に4回）	1		8%
	4	月に2から3回	1		8%
	5	月に1回	2		17%
	6	月に1回より少ない	4		33%

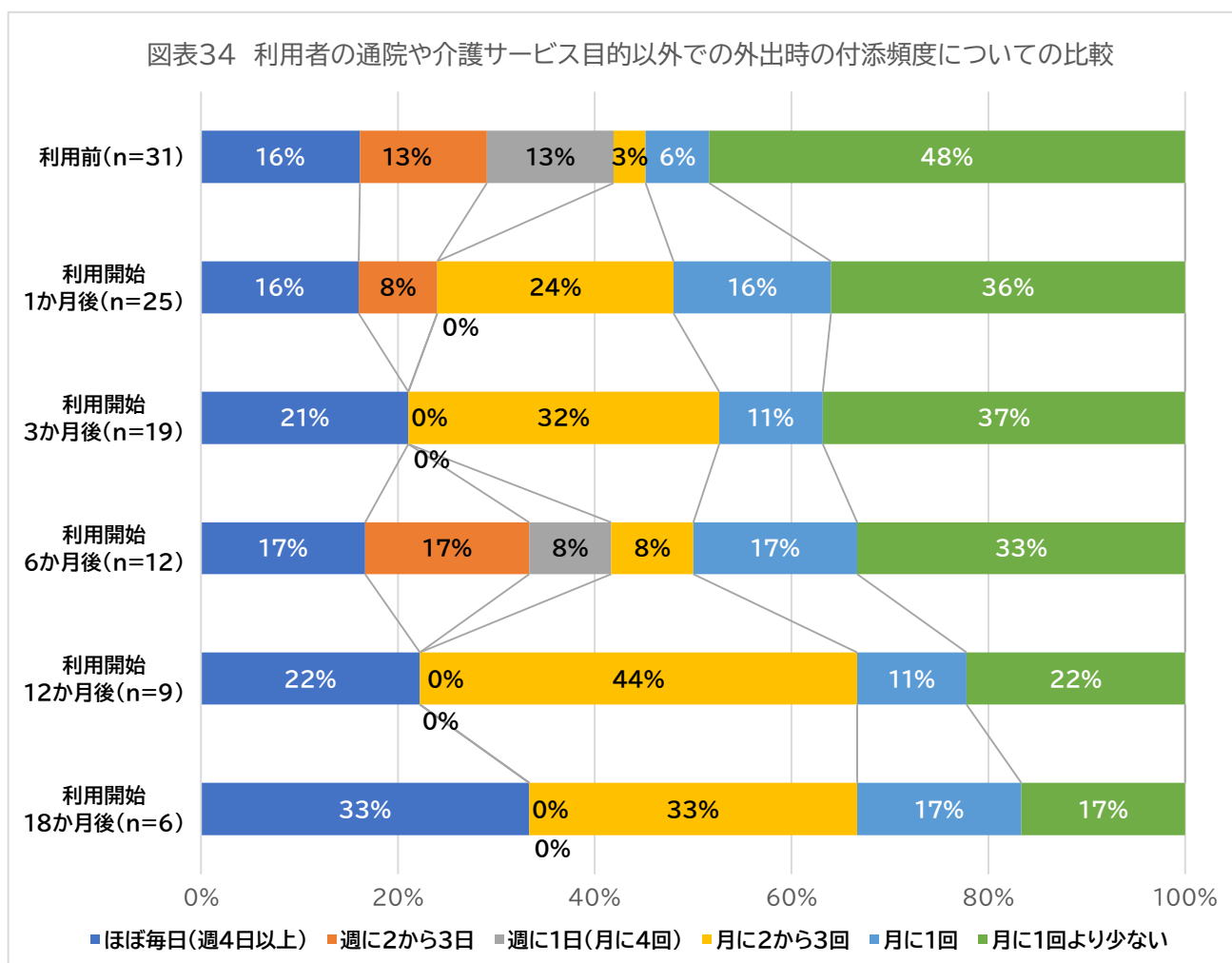
図表 33-5 利用開始 12 か月後の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い頻度(n=9)
*無回答 8 名【調査票 2-問 4(6)】

4(6)付き添いの頻度	1	ほぼ毎日（週4日以上）	2		22%
	2	週に2から3日	0		0%
	3	週に1日（月に4回）	0		0%
	4	月に2から3回	4		44%
	5	月に1回	1		11%
	6	月に1回より少ない	2		22%

図表 33-6 利用開始 18 か月後の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い頻度(n=6)
*無回答 5 名【調査票 2-問 4(6)】

4(6)付き添いの頻度	1	ほぼ毎日（週4日以上）	2	33%
	2	週に2から3日	0	0%
	3	週に1日（月に4回）	0	0%
	4	月に2から3回	2	33%
	5	月に1回	1	17%
	6	月に1回より少ない	1	17%

図表 34 利用者の通院や介護サービス目的以外での外出時の付き添い頻度についての比較



(9)精神的健康状態について利用前後における比較

利用者の様子について、「(1)明るく楽しい気分でも過ごした」については利用開始前「半分以上の期間」が 63%で最多であったのが、1か月後から以後は「半以下の期間を」が 26～50%で最多となっている。

また、「(2)落ち着いた、リラックスした気分でも過ごした」については利用開始前に「半以上の期間を」が 67%で最多であったのが、1か月後から12か月後までは「半以下の期間を」と「ほんのたまに」が 19～47%で最多となっている。18か月後には「ほとんど」が 50%で最多となっている。

さらに、「(3)意欲的で、活動的に過ごした」について利用開始前は「半以上の期間を」が47%で最

多であったのが、1か月後から12か月後までは「半分以上の期間を」が 33～53%と最多となっている。18か月後では再び「半分以上の期間を」が 38%と最多となっている。

「(4)ぐっすりと休め、気持ちよく目覚めた」についても利用開始時は「半分以上の期間を」が 50%で最多であったのが、以後は「半分以上の期間を」が 30～47%で最多となっている。

「(5)日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった」についても利用開始時は「半分以上の期間を」が 43%で最多であったのが、1か月後から12か月後までは「半分以上の期間を」が 32～50%で最多となっている。18か月後では再び「半分以上の期間を」が 38%で最多となっている。

以上の通り、利用者の精神的状態については、利用開始後すぐに改善という結論は得られなかった。しかし、18か月後に改善傾向がみられており、例えば利用開始前に悪化した家族関係(特に精神的)が長期的に利用することで徐々に回復してきているのではないかといった仮説が考えられるがその検証については継続調査が必要。(図表 35)なお、開始前においては n=30(*無回答 20 名)、開始後 1 か月においては n=36(*無回答 9 名)、開始後 3 か月においては n=31(*無回答 9 名)、開始後 6 か月においては n=24(*無回答 2 名)、開始後 12 か月においては n=17(*無回答 0 名)、開始後 18 か月においては n=8(*無回答 3 名)である。

図表 35 機器使用前と使用後の本人 QOL 比較【調査票 1-問 5 及び調査票 2-問 5】

		開始前	1 か月後	3 か月後	6 か月後	12 か月後	18 か月後
5いつも 2利用前の本人のQOLに関して、ここ2週間の本人の様子について	(1) 明るく楽しい気分で過ごした						
	1.5 いつも	1 3%	2 6%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
	1.4 ほとんど	6 20%	2 6%	4 13%	0 0%	1 6%	3 38%
	1.3 半分以上の期間を	19 63%	6 17%	8 26%	2 8%	3 18%	2 25%
	1.2 半分以下の期間を	4 13%	15 42%	8 26%	12 50%	7 41%	3 38%
	1.1 ほんのたまに	0 0%	11 31%	10 32%	9 38%	5 29%	0 0%
	1.0 まったくない	0 0%	0 0%	1 3%	1 4%	1 6%	0 0%
	(2) 落ち着いた、リラックスした気分で過ごした						
	2.5 いつも	2 7%	1 3%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
	2.4 ほとんど	7 23%	3 8%	6 19%	1 4%	1 6%	4 50%
	2.3 半分以上の期間を	20 67%	9 24%	7 23%	1 4%	3 18%	2 25%
	2.2 半分以下の期間を	1 3%	12 32%	6 19%	11 46%	8 47%	1 13%
	2.1 ほんのたまに	0 0%	12 32%	11 35%	10 42%	5 29%	1 13%
	2.0 まったくない	0 0%	0 0%	1 3%	1 4%	0 0%	0 0%
	(3) 意欲的で、活動的に過ごした						
	3.5 いつも	1 3%	1 3%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
	3.4 ほとんど	7 23%	1 3%	4 13%	1 4%	1 6%	2 25%
	3.3 半分以上の期間を	14 47%	8 22%	7 23%	5 21%	4 24%	3 38%
	3.2 半分以下の期間を	5 17%	18 50%	10 33%	11 46%	9 53%	1 13%
	3.1 ほんのたまに	2 7%	7 19%	8 27%	6 25%	2 12%	2 25%
	3.0 まったくない	1 3%	1 3%	1 3%	1 4%	1 6%	0 0%
	(4) ぐっすりと休め、気持ちよく目覚めた						
	4.5 いつも	3 10%	1 3%	1 3%	0 0%	0 0%	0 0%
	4.4 ほとんど	7 23%	0 0%	2 6%	0 0%	1 6%	2 25%
	4.3 半分以上の期間を	15 50%	10 27%	5 16%	4 17%	5 29%	3 38%
	4.2 半分以下の期間を	5 17%	11 30%	11 35%	10 43%	8 47%	3 38%
	4.1 ほんのたまに	0 0%	13 35%	11 35%	8 35%	3 18%	0 0%
	4.0 まったくない	0 0%	2 5%	1 3%	1 4%	0 0%	0 0%
	(5) 日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった						
	5.5 いつも	1 3%	2 6%	2 6%	0 0%	0 0%	0 0%
	5.4 ほとんど	5 17%	2 6%	4 13%	2 8%	1 6%	2 25%
	5.3 半分以上の期間を	13 43%	8 22%	7 23%	4 17%	6 35%	3 38%
	5.2 半分以下の期間を	7 23%	15 42%	10 32%	12 50%	8 47%	1 13%
	5.1 ほんのたまに	2 7%	8 22%	6 19%	5 21%	1 6%	2 25%
	5.0 まったくない	2 7%	1 3%	2 6%	1 4%	1 6%	0 0%

(10) 機器使用前と使用後の介助者の介護負担比較

利用開始前に「4. いつも」の回答が最も多かった3・5・7・8・9・16・17・18・22(26～40%)について、利用開始 1 か月後にはそれぞれ「1. たまに」「2. 時々」「3. よく」が最多となっており、「4. いつも」の回答は(10～21%)に減少しており、改善がみられる。

利用開始 3 か月後には同じく「4. いつも」の回答は(0～17%)となっておりさらに改善がみられる。利用開始 6 か月後には同じく「4. いつも」の回答は(4～24%)となっており少し状況が変わってきているように見える。

利用開始 12 か月後には同じく「4. いつも」の回答は(6～22%)となっており悪化している方も一定数おられる。利用開始 18 か月後には「4. いつも」の回答は(10～25%)となっており、引き続き悪化している方はいるように見える。

中でも特に「3. 介護のほかに、家事や仕事などもこなしていかなければならず、「ストレスだな」と思

うことがありますか。」の問いに対して、利用開始前では「4. いつも」が 40%であったものが、利用開始 1 か月後には 12%に減少し、さらに利用開始 3 か月後には 0%になった。

その後、利用開始 6 か月後には 24%、利用開始 12 か月後には 13%、利用開始 18 か月後には 10%と変化しているものの、減少傾向となっている。このことから、iTSUMO2の使用が介助者の介護負担の軽減に繋がっていることが読み取れる。(図表 36-1～6)

なお、開始前においては n=49(*無回答 1 名)、開始後 1 か月においては n=45(*無回答 0 名)、開始後 3 か月においては n=36(*無回答 4 名)、開始後 6 か月においては n=25(*無回答 1 名)、開始後 12 か月においては n=17(*無回答 0 名)、開始後 18 か月においては n=8(*無回答 3 名)である。

図表 36-1 利用開始前の介護負担確認シート(Zarit 介護負担尺度)【調査票3】

		0. 思わない	1. たまに	2. 時々	3. よく	4. いつも
1	要介護者は、必要以上に世話を求めてくると思いますか。(n=47)	18 38%	18 38%	7 15%	1 2%	3 6%
2	介護のために自分の時間が十分にとれないと思いますか。(n=47)	6 13%	10 21%	14 30%	5 11%	12 26%
3	介護のほかに、家事や仕事などもこなしていかなければならず、「ストレスだ」と思うことがありますか。(n=40)	1 3%	9 23%	7 18%	7 18%	16 40%
4	要介護者の行動に対し、困ってしまうと思うことがありますか。(n=49)	1 2%	4 8%	10 20%	18 37%	16 33%
5	要介護者のそばにいと腹がたつことがありますか。(n=47)	5 11%	5 11%	10 21%	13 28%	14 30%
6	介護があるので家族や友人と付き合いづらくなっていると思いますか。(n=46)	14 30%	12 26%	9 20%	7 15%	4 9%
7	要介護者が将来どうなるか不安になることがありますか。(n=49)	3 6%	9 18%	10 20%	12 24%	15 31%
8	要介護者があなたに頼っていると思いますか。(n=47)	4 9%	6 13%	10 21%	9 19%	18 38%
9	要介護者のそばにいと、体が休まらないと思いますか。(n=46)	6 13%	13 28%	8 17%	6 13%	13 28%
10	介護のために、体調を崩したと思ったことがありますか。(n=47)	21 45%	10 21%	4 9%	4 9%	8 17%
11	介護があるのでプライバシーを保つことができないと思いますか。(n=45)	25 56%	12 27%	3 7%	1 2%	4 9%
12	介護があるので自分の社会参加の機会が減ったと思いますか。(n=46)	22 48%	14 30%	2 4%	5 11%	3 7%
13	要介護者が家にいるので、友達を家に呼びたくても呼べないと思ったことがありますか。(n=46)	25 54%	10 22%	5 11%	3 7%	3 7%
14	要介護者は「あなただけが頼り」というふうにみえますか。(n=46)	5 11%	9 20%	11 24%	10 22%	11 24%
15	今の暮らしを考えれば、介護にかけられる金銭的な余裕はないと思うことがありますか。(n=47)	12 26%	13 28%	8 17%	4 9%	10 21%
16	介護にこれ以上の時間はさけないと思うことがありますか。(n=46)	10 22%	7 15%	8 17%	9 20%	12 26%
17	介護が始まって以来、自分の思い通りの生活ができなくなったと思うことがありますか。(n=47)	6 13%	14 30%	7 15%	8 17%	12 26%
18	介護を誰かに対して、投げ出してしまいたいと思うことがありますか。(n=46)	11 24%	6 13%	8 17%	8 17%	13 28%
19	要介護者に対して、どうしていいかわからないと思うことがありますか。(n=46)	9 20%	14 30%	8 17%	7 15%	8 17%
20	自分は今年以上にもっと頑張って介護するべきだと思うことがありますか。(n=48)	26 54%	14 29%	3 6%	5 10%	0 0%
21	本当はじぶんはもっとうまく介護できるのになあと思うことがありますか。(n=47)	27 57%	11 23%	6 13%	3 6%	0 0%
22	全体を通してみると介護するということはどれくらい自分の負担になっていると思いますか。(n=47)	5 11%	12 26%	10 21%	7 15%	13 28%

図表 36-2 利用開始 1 か月後の介護負担確認シート(Zarit 介護負担尺度)【調査票3】

		0. 思わない	1. たまに	2. 時々	3. よく	4. いつも
1	要介護者は、必要以上に世話を求めてくると感じますか。(n=43)	14 33%	15 35%	6 14%	7 16%	1 2%
2	介護のために自分の時間が十分にとれないと感じますか。(n=43)	6 14%	15 35%	9 21%	9 21%	4 9%
3	介護のほかに、家事や仕事などもこなしていかなければならず、「ストレスだ」と感じることがありますか。(n=41)	1 2%	11 27%	12 29%	12 29%	5 12%
4	要介護者の行動に対し、困ってしまうと感じることがありますか。(n=45)	3 7%	7 16%	19 42%	12 27%	4 9%
5	要介護者のそばにいと腹がたつと感じますか。(n=42)	5 12%	9 21%	14 33%	12 29%	2 5%
6	介護があるので家族や友人と付き合いづらくなっていると感じますか。(n=42)	10 24%	15 36%	11 26%	4 10%	2 5%
7	要介護者が将来どうなるか不安に感じることがありますか。(n=45)	4 9%	6 13%	15 33%	11 24%	9 20%
8	要介護者があなたに頼っていると感じますか。(n=43)	3 7%	5 12%	15 35%	11 26%	9 21%
9	要介護者のそばにいと、体が休まらないと感じますか。(n=41)	7 17%	11 27%	11 27%	9 22%	3 7%
10	介護のために、体調を崩したと感じることがありますか。(n=42)	14 33%	9 21%	14 33%	3 7%	2 5%
11	介護があるのでプライバシーを保つことができないと感じますか。(n=41)	22 54%	10 24%	5 12%	2 5%	2 5%
12	介護があるので自分の社会参加の機会が減ったと感じますか。(n=42)	20 48%	11 26%	3 7%	7 17%	1 2%
13	要介護者が家にいるので、友達を家に呼びたくても呼べないと感じることがありますか。(n=42)	24 57%	10 24%	3 7%	4 10%	1 2%
14	要介護者は「あなただけが頼り」というふうにみえますか。(n=43)	13 30%	12 28%	8 19%	5 12%	5 12%
15	今の暮らしを考えれば、介護にける金銭的な余裕はないと感じることがありますか。(n=43)	12 28%	11 26%	7 16%	6 14%	7 16%
16	介護にこれ以上の時間はさけないと感じることがありますか。(n=42)	5 12%	14 33%	7 17%	12 29%	4 10%
17	介護が始まって以来、自分の思い通りの生活ができなくなったと感じることがありますか。(n=42)	8 19%	12 29%	10 24%	7 17%	5 12%
18	介護を誰かに対して、投げ出してしまいたいと感じることがありますか。(n=42)	10 24%	12 29%	10 24%	6 14%	4 10%
19	要介護者に対して、どうしていいかわからないと感じることがありますか。(n=42)	4 10%	21 50%	5 12%	10 24%	2 5%
20	自分は今年以上にとも頑張って介護するべきだと感じることがありますか。(n=44)	20 45%	11 25%	10 23%	2 5%	1 2%
21	本当はじぶんはともく介護できるのになあと感じることがありますか。(n=44)	21 48%	14 32%	6 14%	1 2%	2 5%
22	全体を通してみると介護することとはどれくらい自分の負担に感じていると感じますか。(n=42)	6 14%	14 33%	7 17%	11 26%	4 10%

図表 36-3 利用開始 3 か月後の介護負担確認シート(Zarit 介護負担尺度)【調査票3】

		0. 思わない	1. たまに	2. 時々	3. よく	4. いつも
1	要介護者は、必要以上に世話を求めてくると感じますか。(n=36)	13 36%	15 42%	6 17%	2 6%	0 0%
2	介護のために自分の時間が十分にとれないと感じますか。(n=36)	7 19%	11 31%	10 28%	5 14%	3 8%
3	介護のほかに、家事や仕事などもこなしていかなければならず、「ストレスだ」と感じることがありますか。(n=34)	6 18%	12 35%	8 24%	8 24%	0 0%
4	要介護者の行動に対し、困ってしまうと感じることがありますか。(n=36)	2 6%	9 25%	14 39%	10 28%	1 3%
5	要介護者のそばにいと腹がたつと感じますか。(n=35)	7 20%	10 29%	11 31%	7 20%	0 0%
6	介護があるので家族や友人と付き合いづらくなっていると感じますか。(n=35)	7 20%	18 51%	5 14%	5 14%	0 0%
7	要介護者が将来どうなるか不安に感じることがありますか。(n=35)	3 9%	7 20%	11 31%	8 23%	6 17%
8	要介護者があなたに頼っていると感じますか。(n=35)	4 11%	7 20%	11 31%	7 20%	6 17%
9	要介護者のそばにいと、体が休まらないと感じますか。(n=34)	5 15%	8 24%	10 29%	9 26%	2 6%
10	介護のために、体調を崩したと感じることがありますか。(n=34)	13 38%	9 26%	10 29%	2 6%	0 0%
11	介護があるのでプライバシーを保つことができないと感じますか。(n=34)	16 47%	12 35%	5 15%	1 3%	0 0%
12	介護があるので自分の社会参加の機会が減ったと感じますか。(n=34)	14 41%	13 38%	5 15%	2 6%	0 0%
13	要介護者が家にいるので、友達を家に呼びたくても呼べないと感じることがありますか。(n=35)	21 60%	6 17%	4 11%	2 6%	2 6%
14	要介護者は「あなただけが頼り」というふうにみえますか。(n=35)	9 26%	10 29%	7 20%	6 17%	3 9%
15	今の暮らしを考えれば、介護にける金銭的な余裕はないと感じることがありますか。(n=36)	10 28%	9 25%	6 17%	10 28%	1 3%
16	介護にこれ以上の時間はさけないと感じることがありますか。(n=36)	7 19%	13 36%	6 17%	8 22%	2 6%
17	介護が始まって以来、自分の思い通りの生活ができなくなったと感じることがありますか。(n=36)	7 19%	12 33%	7 19%	8 22%	2 6%
18	介護を誰かに対して、投げ出してしまいたいと感じることがありますか。(n=36)	9 25%	16 44%	5 14%	4 11%	2 6%
19	要介護者に対して、どうしていいかわからないと感じることがありますか。(n=36)	9 25%	14 39%	6 17%	6 17%	1 3%
20	自分は今年以上にとも頑張って介護するべきだと感じることがありますか。(n=36)	19 53%	11 31%	6 17%	0 0%	0 0%
21	本当はじぶんはともく介護できるのになあと感じることがありますか。(n=34)	19 56%	11 32%	4 12%	0 0%	0 0%
22	全体を通してみると介護することとはどれくらい自分の負担に感じていると感じますか。(n=35)	8 23%	11 31%	7 20%	6 17%	3 9%

図表 36-4 利用開始 6 か月後の介護負担確認シート(Zarit 介護負担尺度)【調査票3】

		0. 思わない	1. たまに	2. 時々	3. よく	4. いつも
1	要介護者は、必要以上に世話を求めてくると感じますか。(n=25)	12 48%	6 24%	4 16%	3 12%	0 0%
2	介護のために自分の時間が十分にとれないと感じますか。(n=25)	9 36%	9 36%	4 16%	1 4%	2 8%
3	介護のほかに、家事や仕事などもこなしていかなければならず、「ストレスだ」と感じることがありますか。(n=17)	1 6%	12 71%	0 0%	0 0%	4 24%
4	要介護者の行動に対し、困ってしまうと感じることがありますか。(n=25)	1 4%	10 40%	9 36%	3 12%	2 8%
5	要介護者のそばにいと腹がたつと感じますか。(n=24)	6 25%	9 38%	7 29%	0 0%	2 8%
6	介護があるので家族や友人と付き合いづらくなっていると感じますか。(n=24)	8 33%	10 42%	4 17%	1 4%	1 4%
7	要介護者が将来どうなるか不安になることがありますか。(n=24)	0 0%	6 25%	9 38%	5 21%	4 17%
8	要介護者があなたに頼っていると感じますか。(n=25)	2 8%	7 28%	9 36%	5 20%	2 8%
9	要介護者のそばにいと、体が休まらないと感じますか。(n=24)	5 21%	10 42%	4 17%	4 17%	1 4%
10	介護のために、体調を崩したと感じることがありますか。(n=24)	10 42%	7 29%	7 29%	0 0%	0 0%
11	介護があるのでプライバシーを保つことができないと感じますか。(n=24)	12 50%	8 33%	4 17%	0 0%	0 0%
12	介護があるので自分の社会参加の機会が減ったと感じますか。(n=24)	9 38%	10 42%	3 13%	2 8%	0 0%
13	要介護者が家にいるので、友達を家に呼びたくても呼べないと感じることがありますか。(n=24)	12 50%	7 29%	5 21%	0 0%	0 0%
14	要介護者は「あなただけが頼り」というふうにみえますか。(n=25)	8 32%	9 36%	2 8%	0 0%	6 24%
15	今の暮らしを考えれば、介護にかけられる金銭的な余裕はないと感じることがありますか。(n=25)	7 28%	6 24%	7 28%	4 16%	1 4%
16	介護にこれ以上の時間はさけないと感じることがありますか。(n=31)	7 23%	13 42%	5 16%	3 10%	3 10%
17	介護が始まって以来、自分の思い通りの生活ができなくなったと感じることがありますか。(n=25)	7 28%	9 36%	4 16%	4 16%	1 4%
18	介護を誰かに対して、投げ出してしまいたいと感じることがありますか。(n=25)	6 24%	12 48%	4 16%	1 4%	2 8%
19	要介護者に対して、どうしていいかわからないと感じることがありますか。(n=25)	9 36%	8 32%	5 20%	2 8%	1 4%
20	自分は今年以上にとも頑張るべきだと感じることがありますか。(n=25)	12 48%	8 32%	4 16%	1 4%	0 0%
21	本当はじぶんはともうまく介護できるのになあと感じることがありますか。(n=25)	9 36%	12 48%	3 12%	0 0%	1 4%
22	全体を通してみると介護ということとはどれくらい自分の負担になっていると感じますか。(n=35)	8 23%	11 31%	7 20%	6 17%	3 9%

図表 36-5 利用開始 12 か月後の介護負担確認シート(Zarit 介護負担尺度)【調査票3】

		0. 思わない	1. たまに	2. 時々	3. よく	4. いつも
1	要介護者は、必要以上に世話を求めてくると感じますか。(n=17)	3 18%	5 29%	8 47%	1 6%	0 0%
2	介護のために自分の時間が十分にとれないと感じますか。(n=17)	3 18%	8 47%	3 18%	1 6%	2 12%
3	介護のほかに、家事や仕事などもこなしていかなければならず、「ストレスだ」と感じることがありますか。(n=15)	1 7%	8 53%	2 13%	2 13%	2 13%
4	要介護者の行動に対し、困ってしまうと感じることがありますか。(n=17)	1 6%	6 35%	5 29%	2 12%	3 18%
5	要介護者のそばにいと腹がたつと感じますか。(n=17)	3 18%	6 35%	5 29%	3 18%	0 0%
6	介護があるので家族や友人と付き合いづらくなっていると感じますか。(n=17)	5 29%	6 35%	3 18%	3 18%	0 0%
7	要介護者が将来どうなるか不安になることがありますか。(n=17)	0 0%	9 53%	4 24%	1 6%	3 18%
8	要介護者があなたに頼っていると感じますか。(n=17)	0 0%	7 41%	6 35%	2 12%	2 12%
9	要介護者のそばにいと、体が休まらないと感じますか。(n=17)	5 29%	5 29%	4 24%	2 12%	1 6%
10	介護のために、体調を崩したと感じることがありますか。(n=17)	7 41%	7 41%	2 12%	1 6%	0 0%
11	介護があるのでプライバシーを保つことができないと感じますか。(n=17)	5 29%	9 53%	3 18%	0 0%	0 0%
12	介護があるので自分の社会参加の機会が減ったと感じますか。(n=17)	6 35%	6 35%	5 29%	0 0%	0 0%
13	要介護者が家にいるので、友達を家に呼びたくても呼べないと感じることがありますか。(n=17)	10 59%	6 35%	1 6%	0 0%	0 0%
14	要介護者は「あなただけが頼り」というふうにみえますか。(n=17)	1 6%	7 41%	8 47%	0 0%	1 6%
15	今の暮らしを考えれば、介護にかけられる金銭的な余裕はないと感じることがありますか。(n=17)	5 29%	4 24%	7 41%	0 0%	1 6%
16	介護にこれ以上の時間はさけないと感じることがありますか。(n=17)	2 12%	7 41%	4 24%	3 18%	1 6%
17	介護が始まって以来、自分の思い通りの生活ができなくなったと感じることがありますか。(n=17)	1 6%	11 65%	2 12%	1 6%	2 12%
18	介護を誰かに対して、投げ出してしまいたいと感じることがありますか。(n=17)	2 12%	8 47%	4 24%	2 12%	1 6%
19	要介護者に対して、どうしていいかわからないと感じることがありますか。(n=17)	3 18%	9 53%	2 12%	2 12%	1 6%
20	自分は今年以上にとも頑張るべきだと感じることがありますか。(n=17)	7 41%	8 47%	2 12%	0 0%	0 0%
21	本当はじぶんはともうまく介護できるのになあと感じることがありますか。(n=17)	6 35%	9 53%	2 12%	0 0%	0 0%
22	全体を通してみると介護ということとはどれくらい自分の負担になっていると感じますか。(n=17)	1 6%	9 53%	4 24%	1 6%	2 12%

図表 36-6 利用開始 18 か月後の介護負担確認シート(Zarit 介護負担尺度)【調査票3】

		0. 思わない	1. たまに	2. 時々	3. よく	4. いつも
1	要介護者は、必要以上に世話を求めてくると感じますか。(n=8)	1 13%	3 38%	2 25%	2 25%	0 0%
2	介護のために自分の時間が十分にとれないと感じますか。(n=8)	1 13%	4 50%	1 13%	1 13%	1 13%
3	介護のほかに、家事や仕事などもこなしていかなければならず、「ストレスだ」と思うことがありますか。(n=10)	1 10%	4 40%	2 20%	2 20%	1 10%
4	要介護者の行動に対し、困ってしまうと思うことがありますか。(n=8)	0 0%	5 63%	0 0%	1 13%	2 25%
5	要介護者のそばにいと腹がたつことがありますか。(n=8)	0 0%	4 50%	2 25%	1 13%	1 13%
6	介護があるので家族や友人と付き合いづらくなっていると感じますか。(n=8)	3 38%	3 38%	1 13%	0 0%	1 13%
7	要介護者が将来どうなるか不安になることがありますか。(n=8)	2 25%	1 13%	2 25%	2 25%	1 13%
8	要介護者があなたに頼っていると感じますか。(n=8)	1 13%	3 38%	2 25%	0 0%	2 25%
9	要介護者のそばにいと、体が休まらないと感じますか。(n=8)	1 13%	3 38%	2 25%	1 13%	1 13%
10	介護のために、体調を崩したと感じたことがありますか。(n=8)	0 0%	5 63%	1 13%	2 25%	0 0%
11	介護があるのでプライバシーを保つことができないと感じますか。(n=8)	6 75%	0 0%	2 25%	0 0%	0 0%
12	介護があるので自分の社会参加の機会が減ったと感じますか。(n=8)	4 50%	1 13%	2 25%	0 0%	1 13%
13	要介護者が家にいるので、友達を家に呼びたくても呼べないと感じたことがありますか。(n=8)	4 50%	3 38%	0 0%	0 0%	1 13%
14	要介護者は「あなただけに頼り」というふうにみえますか。(n=8)	0 0%	4 50%	2 25%	0 0%	2 25%
15	今の暮らしを考えれば、介護にかかる金銭的な余裕はないと感じることがありますか。(n=8)	0 0%	3 38%	3 38%	1 13%	1 13%
16	介護にこれ以上の時間はさけないと感じることがありますか。(n=8)	2 25%	2 25%	2 25%	1 13%	1 13%
17	介護が始まって以来、自分の思い通りの生活ができなくなったと感じることがありますか。(n=8)	1 13%	5 63%	1 13%	0 0%	1 13%
18	介護を誰かに対して、投げ出してしまいたいと感じることがありますか。(n=8)	1 13%	5 63%	2 25%	0 0%	0 0%
19	要介護者に対して、どうしていいかわからないと感じることがありますか。(n=8)	0 0%	4 50%	3 38%	1 13%	0 0%
20	自分は今年以上にもしっかり介護するべきだと思うことがありますか。(n=8)	1 13%	5 63%	2 25%	0 0%	0 0%
21	本当はじぶんはもっとうまく介護できるのになあと思うことがありますか。(n=8)	1 13%	5 63%	2 25%	0 0%	0 0%
22	全体を通してみると介護するということはどれくらい自分の負担になっていると感じますか。(n=8)	0 0%	5 63%	1 13%	1 13%	1 13%

7. 介助者満足度

調査票5(介助者満足度調査)においては、「(1)いつも2の大きさ(サイズ、高さ、長さ、幅)に、どれくらい満足していますか。」について、「満足している」が38～64%と最も多く、「(2)いつも2の重さに、どれくらい満足していますか。」について、「満足している」が57～80%と最も多くなっている。

また、「(3)いつも2の調整しやすさ(部品の取り付け方法や部品の調整方法)に、どれくらい満足していますか。」についても、「満足している」が38～69%と最も多く、「(4)いつも2の安全性に、どれくらい満足していますか。」についても、「満足している」が60～88%と最も多い、「(5)いつも2の耐久性に、どれくらい満足していますか。」についても、「満足している」が60～75%と最も多くなっている。「(6)いつも2の使いやすさ(簡単に使えるかどうか)に、どれくらい満足していますか。」についても、「満足している」が50～65%と最も多く、「(7)いつも2の使い心地の良さに、どれくらい満足していますか。」についても、「満足している」が52～71%と最も多い。「(8)いつも2の有効性に、どれくらい満足していますか。」についても、「満足している」が48～66%と最も多くなっている。

全体を通して「全まったく満足していない」は0%であったが、「あまり満足していない」は少ないが回答者もあり、改善すべきポイントもあるという結果が得られた。(図表 37・38)

なお、図表 37 は、開始後 1 か月においては n=45(*無回答 0 名)、開始後 3 か月においては n=35(*無回答 5 名)、開始後 6 か月においては n=25(*無回答 1 名)、開始後 12 か月においては n=17(*無回答 0 名)、開始後 18 か月においては n=8(*無回答 0 名)である。

また、図表 38 は、開始後 1 か月においては n=34(*無回答 11 名)、開始後 3 か月においては n=27(*無回答 13 名)、開始後 6 か月においては n=17(*無回答 9 名)、開始後 12 か月においては n=17(*無回答 0 名)、開始後 18 か月においては n=7(*無回答 4 名)である。

図表 37 機器使用後の介助者満足度調査【調査票 5－問 1】

		1か月後		3か月後		6か月後		12か月後		18か月後	
1(1)いつも2の大きさ(サイズ、高さ、長さ、幅)に、どれくらい満足していますか。	まったく満足していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	あまり満足していない	2	4%	2	6%	0	0%	0	0%	1	13%
	やや満足している	10	22%	7	20%	4	16%	5	29%	2	25%
	満足している	26	58%	20	57%	16	64%	10	59%	3	38%
	非常に満足している	7	16%	7	20%	5	20%	2	12%	2	25%
(2)いつも2の重さに、どれくらい満足していますか。	まったく満足していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	あまり満足していない	1	2%	3	9%	0	0%	0	0%	0	0%
	やや満足している	7	16%	6	17%	1	4%	4	24%	1	13%
	満足している	32	71%	20	57%	20	80%	12	71%	6	75%
	非常に満足している	5	11%	7	20%	4	16%	1	6%	1	13%
(3)いつも2の調整しやすさ(部品の取り付け方や部品の調整方法)に、どれくらい満足していますか。	まったく満足していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	あまり満足していない	2	4%	2	6%	1	4%	2	12%	2	25%
	やや満足している	9	20%	5	14%	7	28%	2	12%	1	13%
	満足している	27	60%	24	69%	14	56%	8	47%	3	38%
	非常に満足している	7	16%	5	14%	3	12%	5	29%	2	25%
(4)いつも2の安全性に、どれくらい満足していますか。	まったく満足していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	あまり満足していない	0	0%	1	3%	0	0%	0	0%	0	0%
	やや満足している	6	13%	4	11%	4	16%	1	6%	0	0%
	満足している	30	67%	22	63%	15	60%	12	71%	7	88%
	非常に満足している	9	20%	9	26%	6	24%	4	24%	1	13%
(5)いつも2の耐久性に、どれくらい満足していますか。	まったく満足していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	あまり満足していない	1	2%	1	3%	0	0%	0	0%	0	0%
	やや満足している	4	9%	4	11%	3	12%	1	6%	1	13%
	満足している	30	68%	22	63%	15	60%	11	65%	6	75%
	非常に満足している	9	20%	9	26%	6	24%	5	29%	1	13%
(6)いつも2の使いやすさ(簡単に使えるかどうか)に、どれくらい満足していますか。	まったく満足していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	あまり満足していない	1	2%	1	3%	0	0%	0	0%	1	13%
	やや満足している	10	22%	7	20%	6	24%	3	18%	2	25%
	満足している	28	62%	19	54%	14	56%	11	65%	4	50%
	非常に満足している	7	16%	9	26%	5	20%	3	18%	1	13%
(7)いつも2の使い心地の良さに、どれくらい満足していますか。	まったく満足していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	あまり満足していない	1	2%	2	6%	1	4%	0	0%	0	0%
	やや満足している	6	13%	5	14%	3	12%	2	12%	2	25%
	満足している	31	69%	21	60%	13	52%	12	71%	5	63%
	非常に満足している	7	16%	8	23%	7	28%	3	18%	1	13%
(8)いつも2の有効性に、どれくらい満足していますか。	まったく満足していない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	あまり満足していない	1	2%	1	3%	1	4%	0	0%	1	13%
	やや満足している	10	22%	4	11%	3	12%	0	0%	1	13%
	満足している	25	56%	23	66%	12	48%	11	65%	5	63%
	非常に満足している	9	20%	8	23%	9	36%	5	29%	1	13%

2. 上記のうち満足している項目の理由【調査票 5-問 2 自由記載欄】

- ・壊れることもなく、本人も抵抗なく使用している
- ・安全性は良いと思います。本人も違和感なく(靴についていても)使用しています
- ・本人が持つことに抵抗がない物であること
- ・本人も負担なく付けられ、感知の精度が高い
- ・付けている本人の負担になっていないので
- ・今のところ本人が付けていて何も困ったことがないので良いと思います。
- ・本人が持つことに抵抗がないものであること
- ・かばんの中は以前気にして取り出そうとしていたが、最近は問題なく生活できています。
- ・取りつけて自然にすごしていますので満足だと思います
- ・スニーカーのベロ部分に入れて使用している
- ・固定してあるので安心
- ・散歩の際に履いている靴に取り付けているので、今どこにいるかの確認ができて非常に満足です
- ・コンパクトで取り付けやすい
- ・サイズについて通常使用しているバッグに入れ易い
- ・充電時の取り外しも簡単で、万が一ケースの二が開いてもマジックテープも貼ってあるので落ちなくて安心です。スマホ検索もパスワードを保存してあるので、急ぎの時もあせらず検索できるので助かっています。
- ・どこかに固定できるのは良いです
- ・いつも2をケースに入れて、靴につけていただいたので、雨の日でも安心して外出できています。充電するだけでいつも2本体の操作が無いことがとても良いです。残電 30%になるとお知らせメールが来てくれるので、忘れることなく使用できるのが大変ありがたいです。
- ・充電する時にはずすふたが固い(仕方ないかもしれないが)
- ・ケースを最初に結束バンドで固定していただき、開けるのに少しコツがあるので本人が開けられなく、雨にも濡れないのでとても満足しています。いつもどの道を歩いているのかが分かってくるので有難いです。いつも2は父の命綱です。利用することができて感謝しております。ありがとうございます。
- ・どこに出かけたかわかって良い
- ・本人の居場所がわかりやすくまた誤差が(本当に本人がいる場所と GPS 地図上の位置)少ないからよい
- ・操作が簡単で充電が切れる前にメールでお知らせが来るので安心です。重さも軽いので違和感が無いと思います。地図上に履歴が残るので、経路がわかり安心できます。ケース収納されているので無くす心配がなくてよいです。マジックテープがさらに安心できています。雨にもケースでカバーされてい

るので天候を気にせず使用できて良いです。今どこに居るのか分かることが本当に安心で有難いです。

- ・大満足しています。
- ・なかった時の事を思うとはるかに便利だから
- ・9月に一度外出時にいなくなり、イツモを使ってスムーズに発見できて安心しました
- ・水にぬれても大丈夫という点に安心しています
- ・ネットに接続して居場所が確認できるのが良いです
- ・居地がわかりやすいこともある
- ・位置がゆらぐこともあるけれど、正確なので、満足しています。
- ・問題なく使用していますありがとうございます。
- ・慣れれば使いやすい
- ・他のGPSより使い勝手が良くて助かっている
- ・使用にも慣れてきて、室内にいる時と、屋外でいる時のGPSの感知度などわかってきたので、今後お願いします。
- ・外出時の場所がわかり助かってます。いつもありがとうございます
- ・小さい、操作が簡単、位置が正確、ボタンを押したらこちらから音を鳴らすことができるので行方不明になったとき本人を探しやすい
- ・特にメンテナンスがいらない点 充電が減っていることをメールで教えてくれて助かります。
- ・使いなれてきましたし、助かっています。充電の回数も感覚をつかんできました。
- ・だいたいでも居場所がわかること
- ・周辺の田んぼへ行き、帰ってこれなくなった時に使用するようにしています。使用はあまりないですが、もしもの時のために持っておきたい。
- ・いつでも出て行った時にすぐにさがすことができる
- ・別居であるため、電話してもつながらない時はいつもで場所を確認している
- ・先日、近所でいなくてさがすのが大変だったが、平井さんのサポートで見つける事ができました
- ・充電のお知らせメール、操作方法、取り付けやすさ、マジックテープでもしもフタが開いた場合でも落ちにくくなっているところ、カバーのおかげで雨にも濡れないところなど、大変満足しています。確認結果が出る早さも早く助かっています。いつもありがとうございます。
- ・今のところ使用して本人を探すようなシチュエーションはありませんが、何があってもGPSがついているので安心だと思います。
- ・ほぼ使っていないのでわかりません。このまま使わないでいれたら幸せと思います。
- ・日々の生活において安心して過ごすことができる
- ・いつも2がない時はずっと不安ばかりだったが少し安心できそう。少しずつ使い方に慣れてきた。
- ・GPS機能 家を出て帰ってこれなくなることもあり、不安であったが「いつも2」を使ってからはストレスなく過ごすことができる
- ・場所がすぐわかるということがなにより安心します。少しずつ使い方に慣れていこうと思う
- ・安心して見守る事が出来る
- ・近くに居るのがわかっている時でも不安な時があるのでイツモがあると安心できる
- ・平井さんの説明がわかりやすく日々安心しています
- ・でかけた先の場所がわかるので安心できる
- ・安心感がある
- ・少しずつ使い方がになれてきた。わからないことがあれば、つばさの平井様にいつでも聞けるので安

心です。

- ・今までは何もなくどうすることもできなかったが、「いつも」の利用で安心して他の作業ができる
- ・少しずつ本人の行動がわかってきたので安心している
- ・いなくなった時の不安が解消できるので安心します
- ・本人の行動を GPS で把握できるから
- ・あまり使う(居場所を確認)ことはないのですが、安心感があります。
- ・ほぼデイサービスやヘルパーさんが入ってくださるので、あまり出歩くこともなく寒いこともありで、あまり使っていないという事でわかりません。いざという時の保険と思っています。
- ・遠方なので、もしもの時のことを考えると安心できる
- ・日々の生活において安心して過ごすことができています
- ・よく動きまわっていますが、いざという時の安心感がすごくあり、助かっています
- ・GPS 機能 持っていることで日々の安心につながります
- ・いつでも居場所がわかるので、その他のことができる。たすかっている。
- ・冬場は1人で出歩く回数は減ってきたが、いない時はすぐに使って確認している
- ・今は週4日(月水金土)リハビリデイサービスに送迎で行っていて、それ以外は1人で外出することはほとんどないので、いつも2は使っていませんが、安心材料のひとつです。
- ・生活の必需品になっているので
- ・認知症状が進行しているので、もしもの場合役に立ちます
- ・たまに外出する時、不安になるがいつもがあると居場所がわかるのでたすかる
- ・本人の所在確認が出来て安心感がある
- ・もしもの時に居場所がわかることがなにより安心できる
- ・帰ってこれなくなったらどうしよう、どこにいるのかわからないといった日々が今はなくなり安心して生活できる
- ・姿が見えなくなった時に、調べるができる安心が助かります
- ・母はアルツハイマー型認知症ですが、足腰が丈夫で、毎日暑くてもウォーキングするので心配ですが、いつもさんの GPS のおかげで自宅に帰れたか確認できるので安心できる。デイサービスが無い日は父が車で県外に連れまわし大変心配であるが、GPS のおかげで居場所が分かるため、良かったと思う。感謝している。いつものスタッフの方が大変親切である
- ・いつでも確認することができるので安心
- ・見守りにかかるストレスが減ってきた
- ・もしもの時の居場所がすぐにわかるので助かっている
- ・本人が外出の時にどこにいるのかわかることがありがたい
- ・いなくなった場合にすぐに見つけることができることが一番の安心である
- ・本人の位置がわかるので GPS で見つけることができるので助かります。デイサービス利用以外の日に安心できます。
- ・もしもの時にすぐにさがすことができ、常に気をはりつめる必要がなくなった、デイの方にも負担がへ

りよかったと思います。

- ・外出時に安心できる
- ・時々家からいなくなってしまう時があるのでとても助かっています
- ・日常生活がおちついてすごせるようになった。ストレスが減ったのはありがたい。
- ・はなれていてもすぐ GPS が使えるのでたすかっている。
- ・1人ででかけた時に、いつでも確認できることと、家事に専念できる。
- ・暑かったのであるくことが少なかったのも、散歩のときの検索くらいで利用した
- ・サイズがもう少し小さくなればいいなと思います
- ・おちついているので現在はあちこちに動いていない
- ・仕事上見守りできる時間が確保できたので1月で終了します。ありがとうございました。
- ・特にこれといった不満はない。助かっている
- ・現在、問題なく使用しています。
- ・もしもの時の居場所がすぐにわかるので助かっている

3. 上記のうち満足していない項目の理由【調査票 5-問 3 自由記載欄】

- ・どの項目にあてはまるかわからなかったのですが、充電が 5 日ほどしかもたないので、もう少し長ければありがたい(せめて 1 週間)理由は、サ高住にいたので、充電はヘルパーさんをお願いしているの
- ・本人は思いのほか靴についていることを気にしませんでした。もう少し小さいほうが使いやすいように思います。
- ・誤発信が時々発生する
- ・取り付けた「いつも2」を外したことがあり結束バンドで止めている
- ・もう少し小さく、かつ、バッテリーが持つようにしてほしい
- ・靴に取り付けていますが、インシュロックが細いと思いました。充電がもう少し持ってくれればと思います。
- ・今少し居場所が欲しい
- ・父が外出時に一緒に連れて行った時に充電が持つのか不安になる
- ・短時間で何度も検索することを重ねることができないこと。使用頻度が少ないため、充電を忘れて動かない。充電状況がわからないこと。コンセントを入れても、満充電なのかないのか、ライトの表示が不明
- ・2 軒分介護で移動しているので、週 1 の定期的な充電が大変です。
- ・耐久性が気になる
- ・特にありません
- ・GPS 位置情報が実際の位置とズレている事がある
- ・もう少し小さかったら本人にあまり気づかせずして持たせることができると感じる
- ・なし
- ・やや大きい
- ・充電サイクルもっと長くないか？箱の蓋を開けるので結束バンドで止めている為
- ・もう少し小さくなったらとは思いますが。
- ・バッテリー？充電がもう少し長持ちして欲しい。靴がもう少しすっきりした方が良い。バッテリーを入

れるところがだんだんゆるくなってきた。

- ・くつへの取り付け方、何かがついていっているとわかってしまうと取り外してしまう
- ・地図にコンビニがマークか文字で出ているとより一層分かりやすく探しやすくなると思いました。
- ・おばあちゃんが、代わりに充電する時に中の部品が出しにくいので時間がかかるとのことでした
- ・①充電が面倒②カバーの蓋が開く。(新カバーを送付予定)
- ・本人は気にしていませんが、もっと小さいといいなと思います。
- ・充電中に勝手にコードもろとも GPS をはずし、クツをはいてそのまま外出してしまい、GPS が役立たなかった

図表 38 機器使用の感想【調査票 5-問 4】

		1か月後		3か月後		6か月後		12か月後		18か月後	
4(1)いつも2を利用してよかったこと※複数回答可)	1.介助者の身体的な負担となっている	1	3%	2	7%	1	6%	3	18%	0	0%
	2.介助者の心理的な負担となっている	11	32%	8	30%	4	24%	3	18%	1	14%
	3.本人の社会生活・QOLの向上	4	12%	5	19%	3	18%	4	24%	1	14%
	4.介助者の社会生活・QOLの向上	17	50%	10	37%	5	29%	7	41%	7	100%
	5.本人が外出に関して不安がある	8	24%	7	26%	6	35%	3	18%	0	0%
	6.介助者が外出に関して不安がある	4	12%	3	11%	2	12%	4	24%	0	0%
	7.その他	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
(2)その理由※複数回答可)	1.居場所を特定できるため、常に見守らなくてもよくなったから	25	58%	23	64%	16	64%	10	53%	5	56%
	2.居場所を特定できるため、保護されるまでに時間がかからなくなったから	10	23%	7	19%	7	28%	7	37%	1	11%
	3.外出先で行方不明になっても居場所を特定できるため、外出等の社会参加につながったから	6	14%	6	17%	0	0%	2	11%	2	22%
	4.その他	2	5%	0	0%	2	8%	0	0%	1	11%
(3)いつも2を利用して困ったこと※複数回答可)	1.使い方がわからない	1	3%	0	0%	1	6%	0	0%	0	0%
	具体的に	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	2.安全面で困ったことがある	1	3%	1	3%	1	6%	0	0%	0	0%
	具体的に	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	3.その他	3	9%	3	10%	3	18%	1	6%	0	0%
	具体的に	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	4.特になし	29	85%	25	86%	12	71%	16	94%	7	100%

《「いつも2を利用して困ったこと」の「その他」選択者の自由記載》

- ・充電に時間を使う(実家に行く頻度が増える)市外の義母の介護にも時間を取られるので調整が難しい
- ・別居のため、こまめに充電できず微妙なタイミングでバッテリーが切れる(現実にはまだそういう状況にはなっていない)
- ・充電間隔長くならないかな? 結束バンドで止めているので
- ・別居のため充電のタイミングで困っている
- ・もう少しバッテリーが持つとより便利ありがたい
- ・充電がもう少し長いといい
- ・箱の蓋を開けてははずす
- ・靴への取り付け方
- ・本人には大事なものだからと言って持たせているため、財布と一緒にしまい込んでしまい、探すのに困ったことがあった
- ・自分で「いつも2」を外したことがあった
- ・店舗に入ると居場所が店舗とは別の場所を表示する時があって探すのに時間がかかった
- ・在宅時の精度

8.まとめ

今回、iTSUMO2の利用者の 58%が要介護1であり、現在の福祉用具貸与 認知症老人徘徊感知機器の要件である要介護2以上であることから、徘徊に関して困っている人の状態像が徘徊感知機器の使用要件と合致していない印象を受けた。

iTSUMO2の使用満足度は非常に高く、効果としては、介助者が見守りに使う時間が、利用開始前は活動時間の半分以上を見守りに費やしていたところが、利用開始後は半分に以下に減少していることから、介助者の負担軽減に効果があることが読み取れた。

徘徊傾向がある認知症高齢者の在宅ケアでは、家族の介護負担がとて大きいということが言われるが、今回の調査で、その実態の一部が明らかとなったように感じる。例えば、(図表10・11)「利用者の活動時間の半分以上を見守りしている」と答えた割合が 7 割であり、「ほぼ毎日(週4日以上)」見守り支援を行っている」と答えた割合も 9 割となった。

本機を使用することで、介助者の負担軽減が図れており、(図表17)開始1か月後以降の調査では「利用者の活動時間の半分以上を見守りしている」の割合が増え、半数以上が見守り時間が減っていると答えている。

また、介助者の介護負担についての調査でも(図表36)「3. 介護のほかに、家事や仕事などもこなしていかなければならず、「ストレスだな」と思うことがありますか。」の問いに対して、利用開始前では40%が「4. いつも」と答えていたものが、18か月後には 10%に減少している。iTSUMO2を使用することで、常時の見守りから少しだけ解放されることになり、それが介助者のストレス軽減に役立っていると考えられる。介助者満足度調査では、記述での回答もたくさん得られ、その中でも「安心」というワードを何人もの介助者からいただいた。

調査全体を通じて、調査票の選択肢の設定に一定の課題があるものの、機器利用により見守り頻度の軽減傾向や介助者の負担の軽減傾向、本人の精神的な健康状態の改善傾向の3点についての効果可能性が見られており、徘徊の介護では、日常の見守り・居場所の搜索・利用者の保護などに分けることができるが、本機は日常の見守りと利用者の搜索にかかる時間を短縮することに焦点をあてた機器であり、調査結果から成果がでていると思慮している。またその効果が見られるためには利用者のアセスメントが重要であり、誰にでも使えるものではなく、ご本人の状態やご家族をはじめサポートメンバーの理解も必要であることが改めてわかった。

数名の家族の方から返却時に言葉やメッセージ及び手紙をいただきました。利用中は安心して生活ができた。これからも引き続き少しでも認知症家族のケアの一環として精進していこうと思います。

去年よりもケアマネからの問い合わせが増えました。市 HP やチラシ等の効果により少しずつケアマネ間での共有が広がってきていると感じています。

iTSUMO 2（いつも2）の利用に関する調査

《調査の目的》

岡山市介護機器貸与モデル事業では、福祉用具貸与に含まれていない介護機器を1割負担で貸し出し、利用者本人の自立支援や介助者の介護負担軽減にどれほど効果があったかを調査研究し、厚生労働省へ報告しています。

また、特に効果が認められるものについては、その調査研究結果をもって介護保険福祉用具・住宅改修評価検討会に諮り、福祉用具の追加を目指しています。

《回答上の注意》

この調査票は、【調査票1】利用前調査票、【調査票2】利用後調査票、【調査票3】介護負担確認シート（Zarit介護負担尺度）、【調査票4】介助者満足度調査票の4つに分かれています。それぞれ回答時期が以下の表のとおり分かれておりますので、ご注意ください。

	回答者	回答時期			
		利用前	利用後 1ヵ月	利用後 3ヵ月	利用後 6ヵ月ごと
調査票 1	介助者	○			
調査票 2			○	○	○
調査票 3		○		○	○
調査票 4			○	○	○

【調査票1】から【調査票4】まで全て介助者（いつも2の利用者を支援している方）がご回答ください。

【調査票1】：利用開始前に回答

【調査票2】：利用開始後1ヵ月・3ヵ月・6ヵ月ごとに回答

【調査票3】：利用開始後3ヵ月・6ヵ月ごとに回答

【調査票4】：利用開始後1ヵ月・3ヵ月・6ヵ月ごとに回答

《調査票回収方法について》

1. 直接お伺い

回答時期に直接お伺いいたします。

2. FAXでの回答 ⇒ 【送り先のFAX番号： 】

回答時期にご指定のFAX番号に調査票をお送りさせていただきます。FAXにてご返信ください。

3. ご郵送でご回答

回答時期にご指定のご住所にお送りさせていただきます。返信用封筒にてご返信ください。

4. メールでのご回答 ⇒ 【送り先のメールアドレス： 】

回答時期にご指定のメールアドレスに調査票をお送りさせていただきます。メールにてご返信ください。

【調査票 1】利用前調査票																																									
記入日：令和 年 月 日																																									
介助者（いつも2の利用者を支援している方）がご回答ください。																																									
利用者氏名																																									
回答者氏名	利用者との関係性		1. 同居家族 2. 別居家族 3. その他（ ）																																						
問1. 利用者本人の基礎情報について、以下お答えください。																																									
(1)生年月日	年 月 日	(2)性別	男 ・ 女																																						
(3)住まいの状況	1. 独居 2-1. 同居夫婦 2-2. 同居子供 2-3. 同居親族 3. その他（ ）																																								
(4)介護度	1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5																																								
(5)認知症高齢者の日常生活自立度	1. 受診していない 2. 自立 3. I 4. IIa 5. IIb 6. IIIa 7. IIIb 8. IV 9. M																																								
問2. いつもを使うきっかけについて、以下お答えください。																																									
(1)いつもを使うきっかけ・お困りごと ※複数回答可	1. 介助者の身体的な負担となっている 2. 介助者の心理的な負担となっている 3. 本人の社会生活・QOLの向上 4. 介助者の社会生活・QOLの向上 5. 本人が外出に関して不安がある 7. 介助者が外出に関して不安がある 8. その他（ ）																																								
(2)その理由 ※複数回答可	1. 本人に認知症の症状がある 2. 常に見守りが必要となっている 3. 本人を保護するまでに時間がかかる 4. 本人の行動範囲が広い（体力がある） 5. 近隣に見守ることができる人がいない 6. 事故に遭っていないか等介助者が不安を感じる 7. その他（ ）																																								
問3. いつも2の利用前の現在の状況について、以下お答えください。																																									
(1)現在利用者に行っている見守り支援 ※複数回答可	1. 目視や定期的な連絡による見守り 2. 認知症徘徊感知機器（ドアセンサーのようなもの）を使用した見守り 3-1. 自費でGPSツールを使用した見守り（iTSUMO(いつも)） 3-2. 自費でGPSツールを使用した見守り（iTSUMO以外）（ ） 4. その他（ ） 5. 支援なし																																								
(2)(1)の支援を行う支援者 ※該当する欄へ○をつけてください ※複数回答可	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1. 同居家族</th> <th>2. 別居家族</th> <th>3. ケアマネ</th> <th>4. 訪問介護員</th> <th>5. 訪問看護師</th> <th>6. その他（ ）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. <u>目視や定期的な連絡</u>による見守り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. <u>認知症徘徊感知機器（例：ドアセンサー）</u>を使用した見守り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. <u>自費でGPSツール</u>を使用した見守り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							1. 同居家族	2. 別居家族	3. ケアマネ	4. 訪問介護員	5. 訪問看護師	6. その他（ ）	1. <u>目視や定期的な連絡</u> による見守り							2. <u>認知症徘徊感知機器（例：ドアセンサー）</u> を使用した見守り							3. <u>自費でGPSツール</u> を使用した見守り							4. その他						
	1. 同居家族	2. 別居家族	3. ケアマネ	4. 訪問介護員	5. 訪問看護師	6. その他（ ）																																			
1. <u>目視や定期的な連絡</u> による見守り																																									
2. <u>認知症徘徊感知機器（例：ドアセンサー）</u> を使用した見守り																																									
3. <u>自費でGPSツール</u> を使用した見守り																																									
4. その他																																									
⇒裏面もごさいます。																																									

問3. の続き(3)現在利用者に行っている見守り支援を行う頻度	1. 毎日(週7日) 4. 週に1日(月4回)	2. 週4～6日 5. 月に2～3回	3. 週2～3日 6. 月に1回	7. それ以下		
(4)現在1日あたりどのくらいの時間見守り支援をしているか(合計)	1. 利用者の活動時間のうちほとんど全て見守り支援している(目を離せない) 2. 利用者の活動時間の半分以上見守り支援している 3. 利用者の活動時間の半分未満見守り支援している 4. 見守り支援をほとんどしていない(時折確認する程度) 5. 見守り支援は全くしていない					
問4. いつも2利用前の現在の本人の社会参加活動の状況について、以下お答えください。						
(1)現在の主な外出先 ※複数回答可	1. 病院 4. 親戚宅 7. 図書館 10. 地域サロン 13. その他() 2. 介護事業所 5. 友人宅 8. 飲食店 11. 認知症カフェ 3. 小売店・スーパー 6. 公民館・集会所 9. ふれあいセンター 12. スポーツ					
(2)で「1. 通院」「2. 介護サービス」以外を選択された方は、以下(3)～(5)についてもお答えください。						
(3)通院・介護サービス以外の現在の外出頻度	1. ほぼ毎日(週4日以上) 4. 月に2～3回 2. 週2～3日 5. 月に1回 3. 週に1日(月に4回) 6. 月に1回より少ない					
(4)通院・介護サービス以外の現在の1日あたりの外出時間(合計)	1. 2時間以上 4. 30分以上1時間未満 2. 1～2時間 5. 30分未満 3. 1時間程度					
(5)通院・介護サービス以外の外出時の付き添い人 ※複数回答可	1. 同居家族 4. 付き添いなし 2. 別居家族 5. その他() 3. 地域ボランティア					
(6)(4)の付き添い頻度	1. ほぼ毎日(週4日以上) 4. 月に2～3回 2. 週2～3日 5. 月に1回 3. 週に1日(月4回) 6. 月に1回より少ない					
問4. いつも2利用前の本人のQOLに関して、ここ最近2週間の本人の様子について、次の項目にお答えください。 ※出展：WHO-5精神的健康状態表						
	1. いつも	2. ほとんど	3. 半分以上の期間を	4. 半分以下の期間を	5. ほんのたまに	6. まったくない
(1) 明るく楽しい気分で過ごした	5	4	3	2	1	0
(2) 落ち着いたリラックス気分で過ごした	5	4	3	2	1	0
(3) 意欲的で、活動的に過ごした	5	4	3	2	1	0
(4) くっすりと休め、気持ちよく目覚めた	5	4	3	2	1	0
(5) 日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった	5	4	3	2	1	0
⇒質問は以上です。ご回答いただき、ありがとうございました。						

【調査票2】利用後調査票

記入日：令和 年 月 日

介助者（いつも2の利用者を支援している方）がご回答ください。

利用者氏名		回答時期	利用開始から（ ）か月時に回答
回答者氏名		利用者との関係性	1. 同居家族 2. 別居家族 3. その他（ ）

問1. 利用者本人の基礎情報について、以下お答えください。

☐ 利用前と変更ありません

※変更なしの場合、上記にチェックのうえ、問2からご回答ください。

(1)生年月日	年 月 日	(2)性別	男 ・ 女	
(3)住まいの状況	1. 独居 2-1. 同居夫婦 2-2. 同居子供 2-3. 同居親族 3. その他（ ）			
(4)介護度	1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5			
(5)認知症高齢者の日常生活自立度	1. 受診していない 2. 自立 3. I 4. IIa 5. IIb 6. IIIa 7. IIIb 8. IV 9. M			

問2. いつも2の利用状況について、以下お答えください。

(1)いつも2の取り付け場所 ※複数回答可	1. 本人の靴 2. GPS取り付け専用の靴 3. お守り袋の中 4. 杖につける 5. かばんの中 6. その他（ ）		
(2)いつも2の使用場所 ※複数回答可	1. 病院 2. 介護事業所 3. 小売店・スーパー 4. 親戚宅 5. 友人宅 6. 公民館・集会所 7. 図書館 8. 飲食店 9. ふれあいセンター 10. その他（ ）		
(3)いつも2を本人に取り付ける頻度 ※複数回答可	1. ほぼ毎日（週4日以上） 2. 週2～3日 3. 週に1日（月に4回） 4. 月に2～3回 5. 月に1回 6. 月に1回より少ない		
(4)いつも2を使用して居場所を確認する人 ※複数回答可	1. 同居家族 2. 別居家族 3. 訪問介護員 4. ケアマネジャー 5. 訪問看護師 6. 地域ボランティア 7. 付き添いなし 8. その他（ ）		
(5)いつも2を使用して居場所を確認する頻度 ※複数回答可	1. ほぼ毎日（週4日以上） 2. 週2～3日 3. 週に1日（月に4回） 4. 月に2～3回 5. 月に1回 6. 月に1回より少ない		
(6)いつも2使用後、1日あたりどのくらいの時間見守り支援をしているか（合計）	1. 利用者の活動時間のうちほとんど全て見守り支援している（目を離せない） 2. 利用者の活動時間の半分以上見守り支援している 3. 利用者の活動時間の半分未満見守り支援している 4. 見守り支援をほとんどしていない（時折確認する程度） 5. 見守り支援は全くしていない		

⇒裏面もごさいます。

問3. いつも2の利用以外の利用者本人の見守りについて、以下お答えください。

(1)現在介助者が起こっている支援(いつも2以外)※複数回答可	1. 目視や定期的な連絡による見守り 2. 認知症徘徊感知機器(ドアセンサーのようなもの)を使用した見守り 3. その他() 4. 支援なし						
(2)(1)の支援を行う支援者 ※該当する欄へ○をつけてください ※複数回答可		1. 同居家族	2. 別居家族	3. ケアマネ	4. 訪問介護員	5. 訪問看護師	6. その他()
1. 目視や定期的な連絡による見守り							
2. 認知症徘徊感知機器(例:ドアセンサー)を使用した見守り							
4. その他							
(3)(1)の支援を行う頻度	1. 毎日(週7日) 2. 週4～6日 3. 週2～3日 4. 週に1回(月に4回) 5. 月に2～3回 6. 月に1回 7. それ以下						

問4. いつも2利用後の本人の社会参加活動の状況について、以下お答えください。

(1)現在の主な外出先 ※複数回答可	1. 病院 2. 介護事業所 3. 小売店・スーパー 4. 親戚宅 5. 友人宅 6. 公民館・集会所 7. 図書館 8. 飲食店 9. ふれあいセンター 10. その他()		
(1)現在の主な外出先 ※複数回答可	1. 病院 2. 介護事業所 3. 小売店・スーパー 4. 親戚宅 5. 友人宅 6. 公民館・集会所 7. 図書館 8. 飲食店 9. ふれあいセンター 10. 地域サロン 11. 認知症カフェ 12. スポーツ 13. その他()		
(2)で「1. 通院」「2. 介護サービス」以外を選択された方は、以下(3)～(5)についてもお答えください。			
(3)通院・介護サービス以外の現在の外出頻度	1. ほぼ毎日(週4日以上) 2. 週2～3日 3. 週に1日(月に4回) 4. 月に2～3回 5. 月に1回 6. 月に1回より少ない		
(4)通院・介護サービス以外の現在の1日あたりの外出時間(合計)	1. 2時間以上 2. 1～2時間 3. 1時間程度 4. 30分以上1時間未満 5. 30分未満		
(5)通院・介護サービス以外の外出時の付き添い人 ※複数回答可	1. 同居家族 2. 別居家族 3. 地域ボランティア 4. 付き添いなし 5. その他()		
(6)(4)の付き添い頻度	1. ほぼ毎日(週4日以上) 2. 週2～3日 3. 週に1日(月に4回) 4. 月に2～3回 5. 月に1回 6. 月に1回より少ない		

問4. いつも2利用前の本人のQOLに関して、ここ最近2週間の本人の様子について、次の項目にお答えください。

※出展: WHO-5精神的健康状態表

	1. いつも	2. ほとんど	3. 半分以上の期間を	4. 半分以下の期間を	5. ほんのたまに	6. まったくない
(1) 明るく楽しい気分でごした	5	4	3	2	1	0
(2) 落ち着いたリラックス気分でごした	5	4	3	2	1	0
(3) 意欲的で、活動的にごした	5	4	3	2	1	0
(4) くっすりと休め、気持ちよく目覚めた	5	4	3	2	1	0
(5) 日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった	5	4	3	2	1	0

⇒質問は以上です。ご回答いただき、ありがとうございました。

【調査票3】介護負担確認シート（Zarit介護負担尺度）

記入日：令和 年 月 日

介助者（いつも2の利用者を支援している方）がご回答ください。

利用者氏名		回答時期	1. 利用前 2. 利用開始から（ ）か月時に回答
回答者氏名		利用者との関係性	1. 同居家族 2. 別居家族 3. その他（ ）

各質問についてあなたの気持ちに最もあてはまる番号を○で囲んでください。

設問	質問内容	思わない	たまに	時々	よく	いつも
1	要介護者は、必要以上に世話を求めてくると思いますか。	0	1	2	3	4
2	介護のために自分の時間が十分にとれないと思いますか。	0	1	2	3	4
3	介護のほかに、家事や仕事などもこなしていかなければならず、「ストレスだな」と思うことがありますか。	0	1	2	3	4
4	要介護者の行動に対し、困ってしまうと思うことがありますか。	0	1	2	3	4
5	要介護者のそばにいと腹がたつことがありますか。	0	1	2	3	4
6	介護があるので家族や友人と付き合いづらくなっていると思いますか。	0	1	2	3	4
7	要介護者が将来どうなるか不安になることがありますか。	0	1	2	3	4
8	要介護者があなたに頼っていると思いますか。	0	1	2	3	4
9	要介護者のそばにいと、体が休まらないと思いますか。	0	1	2	3	4
10	介護のために、体調を崩したと思ったことがありますか。	0	1	2	3	4
11	介護があるのでプライバシーを保つことができないと思いますか。	0	1	2	3	4
12	介護があるので自分の社会参加の機会が減ったと思いますか。	0	1	2	3	4
13	要介護者が家にいるので、友達を家に呼びたくても呼べないと思ったことがありますか。	0	1	2	3	4
14	要介護者は「あなただけが頼り」というふうにみえますか。	0	1	2	3	4
15	今の暮らしを考えれば、介護にかかる金銭的な余裕はないと思うことがありますか。	0	1	2	3	4
16	介護にこれ以上の時間はさけないと思うことがありますか。	0	1	2	3	4
17	介護が始まって以来、自分の思い通りの生活ができなくなったと思うことがありますか。	0	1	2	3	4
18	介護を誰かに対して、投げ出したいと思うことがありますか。	0	1	2	3	4
19	要介護者に対して、どうしていいかわからないと思うことがありますか。	0	1	2	3	4
20	自分は今年以上にもっと頑張って介護するべきだと思うことがありますか。	0	1	2	3	4
21	本当はじぶんはもっとうまく介護できるのになあと思うことがありますか。	0	1	2	3	4
22	全体を通してみると介護するということとはどれくらい自分の負担になっていると思いますか。	0	1	2	3	4
合計		点／88点満点中				

【調査票 5】 介助者満足度調査票

記入日：令和 年 月 日

介助者（いつも2の利用者を支援している方）がご回答ください。

利用者氏名		回答時期	利用開始から（ ）か月時に回答
回答者氏名		利用者との関係性	1. 同居家族 2. 別居家族 3. その他（ ）

問1. いつも2の満足度に関して、次の(1)から(8)のそれぞれについて、あなたの満足度をもっともよく表している数字を一つ選んで、その数字を○で囲んでください。

質問	説明	全く満足 していない	あまり満 足してい	やや満足 している	満足して いる	非常に満 足してい
(1)いつも2の大きさ（サイズ、高さ、長さ、幅）に、どれくらい満足していますか。	サイズ、高さ、長さ、幅などの大きさに対する満足度を記入してください。	1	2	3	4	5
(2)いつも2の重さに、どれくらい満足していますか。	重さに対する満足度を記入してください。	1	2	3	4	5
(3)いつも2の調整しやすさ（部品の取り付け方法や部品の調整方法）に、どれくらい満足していますか。	調整しやすさに対する満足度を記入してください。	1	2	3	4	5
(4)いつも2の安全性に、どれくらい満足していますか。	使用するうえで危険が無いが、安心して使えるかという安全性の満足度を記入してください。	1	2	3	4	5
(5)いつも2の耐久性に、どれくらい満足していますか。	継続使用するうえでの耐久性について満足度を記入してください。	1	2	3	4	5
(6)いつも2の使いやすさ（簡単に使えるかどうか）に、どれくらい満足していますか。	使うための操作が簡単か、わかりやすいかなどの満足度を記入してください。	1	2	3	4	5
(7)いつも2の使い心地の良さに、どれくらい満足していますか。	感触などの感覚的な快適さの満足度を記入してください。	1	2	3	4	5
(8)いつも2の有効性に、どれくらい満足していますか。	あなたが期待した効果が得られているかどうかという視点で満足度を記入してください。	1	2	3	4	5

問2. 上記項目のうち、満足している項目についてその理由をお聞かせください。

--

問3. 上記項目のうち、満足していない項目についてその理由をお聞かせください。

--

裏面もごさいます。

問4. いつも2を使用した感想について、以下お答えください。(※複数回答可)

(1)いつも2を利用して良かったこと	1. 介助者の身体的な負担となっている 2. 介助者の心理的な負担となっている 3. 本人の社会生活・QOLの向上 4. 介助者の社会生活・QOLの向上 5. 本人が外出に関して不安がある 7. 介助者が外出に関して不安がある 8. その他（ ）
(2)その理由	1. 居場所を特定できるため、常に見守らなくてもよくなったから 2. 居場所を特定できるため、保護されるまでに時間がかからなくなったから 3. 外出先で行方不明になっても居場所を特定できるため、外出等の社会参加につながったから 4. その他（ ）
(3)いつも2を利用して困ったこと	1. 使い方が分からない（具体的に： ） 2. 安全面で困ったことがある（具体的に： ） 3. その他（具体的に： ） 4. 特になし
⇒質問は以上です。ご回答いただき、ありがとうございました。	